

巻末資料

- 各調査分析項目の変化の一覧（別表(1)～(2)）
- 植物_確認種リスト（既存資料と現地補足調査結果の一覧）（別表(3)）
- 動物_確認種リスト（既存資料と現地補足調査結果の一覧）（別表(4)～(9)）
- 水辺文化に関する資料
 - ・ 県営木場潟公園
 - ・ 木場潟と小学校
 - ・ 暮らしの唄、民話
- 収集資料一覧（別表(10)）

※ 確認種リストの重要種の選定基準として以下の資料を用い、カテゴリー内の略語を用いて重要度を表記した。

選 定 基 準		カテゴリー
①	『天然記念物(文化財保護法)』 (昭和25年、法律第214号)	国指定天然記念物(国天)
		国指定特別天然記念物(国特天)
②	『絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(種の保存法)』(平成4年、法律第75号)	国内希少野生動植物種(国内)
		国際希少野生動植物種(国際)
③	『環境省第4次レッドリスト(2012, 2013)』 (環境省報道発表資料) <鳥類>(平成24年) <爬虫類・両生類>(平成24年) <昆虫類>(平成24年) <汽水・淡水魚類>(平成25年) <貝類>(平成24年)	絶滅(EX:絶滅)
		野生絶滅種(EW:野絶)
		絶滅危惧ⅠA類(CR:IA類)
		絶滅危惧ⅠB類(EN:IB類)
		絶滅危惧Ⅱ類(VU:Ⅱ類)
		準絶滅危惧(NT:準絶)
		情報不足(DD:情不)
		絶滅のおそれのある地域個体群(LP:地域)
④	『ふるさと石川の環境を守り育てる条例』 (平成16年、条例第16号)	石川県指定希少野生動植物種(希少種)
⑤	『改訂・石川県の絶滅のおそれのある野生生物 ーいしかわレッドデータブックー』(石川県) <動物編>(平成21年) <植物編>(平成22年)	絶滅(EX:絶滅)
		野生絶滅種(EW:野絶)
		絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN:Ⅰ類)
		絶滅危惧Ⅱ類(VU:Ⅱ類)
		準絶滅危惧(NT:準絶)
		情報不足(DD:情不)
		絶滅のおそれのある地域個体群(LP:地域)

別表(1) 木場潟資源調査 各調査分析項目の変化の一覧

年次区分	西暦	和暦	人口 (小松市)	木場潟の変遷	水質 農業水利	水質分析項目										植物	動物	水辺文化
						pH	COD mg/ℓ (75%値)	SS mg/ℓ	DO mg/ℓ	大腸菌 MPN/100mℓ	カドミウム mg/ℓ	ヒ素 mg/ℓ	亜鉛 mg/ℓ	リン mg/ℓ	窒素 mg/ℓ			
1926以前																		
1926～1930	1926	S1																・木場町大沢の県営養魚場閉鎖。
	1927	S2																
	1928	S3																
	1929	S4																
	1930	S5																
1931～1935	1931	S6																
	1932	S7																
	1933	S8																
	1934	S9																
	1935	S10																
1936～1940	1936	S11																
	1937	S12																
	1938	S13																
	1939	S14																
	1940	S15	51,522															
1941～1945	1941	S16	51,744															・木場三湖漁業組合発足
	1942	S17	51,983															
	1943	S18	53,274															
	1944	S19	59,750															
	1945	S20	69,808	・農地解放令発令														
1946～1950	1946	S21	60,308		・今江町、前川水門改修工事													・新道の開通（市道木場～島線）
	1947	S22	61,898															
	1948	S23	62,674															
	1949	S24	63,164															
	1950	S25	63,201															
1951～1955	1951	S26	62,919															・木場町大沢の県営養魚場を引き継いだ民間養魚場閉鎖 ・木場潟を含む加賀三湖（今江潟、柴山潟、木場潟）の漁業権消滅
	1952	S27	61,724	・加賀三湖干拓事業 着工 （今江潟全面、柴山潟2/3の干拓事業）														
	1953	S28	61,578															
	1954	S29	62,863		・今江町、前川水門に排水ポンプ場設置 ・加賀三湖土地改良組合発足													
	1955	S30	72,378 第一次合併															
1956～1960	1956	S31	89,089 第二次合併															・小松製作所、木場町の湯ノ谷で温泉試掘計画 ・木場潟周辺の水路、土地改良事業で消滅。舟の利用がなくなる
	1957	S32	88,961															
	1958	S33	89,058															
	1959	S34	89,285		・木場潟周辺土地改良事業 着工													
	1960	S35	90,035															
1961～1965	1961	S36	91,807															温泉施設（松風荘）がオープン ・木材の自由化により林業の衰退はじまる ・木場温泉（総湯）開設
	1962	S37	90,883															
	1963	S38	90,156		・三八豪雪 ・ブドウを中心とした果樹園が壊滅状態となる													
	1964	S39	90,270	・木場潟湖岸堤の築造（かさ上げ工事）	・木場潟周辺土地改良事業 完工													
	1965	S40	91,520															
1966～1970	1966	S41	92,298	・上水道完成														・ザリガニは1960年代以前
	1967	S42	93,442															
	1968	S43	94,434	・手取川農業水利事業 完工														
	1969	S44	95,386	・加賀三湖干拓建設事業 完工														
	1970	S45	96,630															

別表(1) 木場潟資源調査 各調査分析項目の変化の一覧

年次区分	西暦	和暦	人口 (小松市)	木場潟の変遷	水質 農業水利	水質分析項目										植物	動物	水辺文化
						pH	COD mg/ℓ (75%値)	SS mg/ℓ	DO mg/ℓ	大腸菌 MPN/100mℓ	カミムシ mg/ℓ	ヒ素 mg/ℓ	亜鉛 mg/ℓ	リン mg/ℓ	窒素 mg/ℓ			
1971～1975	1971	S46	97,488	・木場潟が県営・都市公園に指定される				20.0									・70年前半パラタナゴ・カムルチー記録	
	1972	S47	97,874	・木場潟公園都市計画事業認可				15.7	8.4	3965								
	1973	S48	99,150	・木場潟公園整備事業 着工				18.2	9.9	2050				0.052			・ウシガエル記録	・木場潟スポーツ研修センター 完成
	1974	S49	100,462					88.8	10.7									・木場台団地分譲始まる
	1975	S50	101,666					20.9	9.3	2700							・70年代 ブルーギル記録	
1976～1980	1976	S51	102,754															
	1977	S52	103,486															・木場少彦名神社まつりの獅子舞、秋1回のみとなる
	1978	S53	104,176			7.9	7.4	18.0	8.2	10000.0				0.036			・トンボ類34種	
	1979	S54	104,695			7.5	7.6	27.5	9.6	13000.0				0.031				
	1980	S55	105,401			7.6	7.4	20.0	9.3	9800.0				0.033		・潟内の水生植物絶滅状態になる	・80年頃アカミガメ記録	・木場潟花火大会はじまる 協賛事業として灯篭流しを行う
1981～1985	1981	S56	105,894		・基幹排水路と排水機の事業 ・五六豪雪、果樹が壊滅的に	7.45	7.2	18.5	9.4	9800.0				0.081	1.3		・80年貝類12種	
	1982	S57	106,425	・木場潟公園が南園地、北園地を中心として開園		7.75	7.4	18.5	9.5	6100.0								・木場潟を美しくする会 発足 ・木場町湖龍太鼓保存会 発足 ・国道8号、小松バイパス建設着工
	1983	S58	106,843			7.5	7.8	18.5	10.5	2900.0								
	1984	S59	106,905			7.90	8.3	13.0	11.0	3400.0	<0.005	<0.02	-	-	-			・一口生水地蔵公園竣工 ・市道木波線工事始まる
	1985	S60	107,246		・木場町生活排水処理モデル施設 供用開始	7.90	7.9	16.0	9.9	5100.0	<0.005	<0.02	-	-	-			・国道8号、木場インター 完成
1986～1990	1986	S61	107,354			7.55	9.1	16.0	9.4	6500.0	<0.005	<0.02	-	-	-			・木場潟公園中央園地の県老人福祉センター閉鎖
	1987	S62	107,242	・木場潟公園 花菖蒲園 完成		7.95	10.0	22.0	10.0	5500.0	<0.005	<0.02	-	-	-			
	1988	S63	107,159			7.95	9.1	23.0	10.0	21000.0	<0.005	<0.02	-	-	-			
	1989	H1	107,167	・木場潟公園 中央園地・芝生広場 完成		8.05	8.1	18.0	9.7	30000.0	<0.005	<0.02	-	-	-			
	1990	H2	107,381	・木場潟公園 五郎座橋完成 ・カヌー競技場整備のための浚渫	・COD値が全国ワースト2位となる	7.85	13.0	22.0	9.9	11000.0	<0.005	<0.02	-	-	-	潟西側のヨシのブロック化・消滅	・トンボ類15種に減少	・国道8号・小松バイパス 一部開通 ・市制50周年記念事業(夏の草 中央園地で開催)
1991～1995	1991	H3	107,474	・多目的グラウンド完成 ・カヌーレーシング競技国体会場となる		7.85	13.0	21.0	10.0	1000000.0	<0.005	<0.02	-	0.150	1.700		・90年代前半オオクチバス記録	
	1992	H4	107,766			8.10	11.0	24.0	11.0	4400.0	<0.005	<0.02	-	0.054	1.700		・貝類5種に減少 ・禁猟区指定	
	1993	H5	107,922			7.80	10.0	20.0	10.0	7000.0	<0.001	0.0	-	0.390	1.200			・小松カントリークラブ完工
	1994	H6	108,240	・木場潟公園 西園地完成 ・木場潟公園環境整備促進期成同盟会発足		8.35	11.0	20.0	12.0	5100.0	0.0	<0.005	-	0.120	1.400			
	1995	H7	108,910	・木場潟公園 わんぱく丘陵 完成	・三谷町生活排水処理施設供用開始	8.25	8.2	20.0	10.0	5100.0	0.0	<0.005	-	0.120	0.960			
1996～2000	1996	H8	108,967	・公共下水道敷設開始		8.35	11.0	22.0	11.0	4000.0	<0.001	<0.005	-	0.140	1.800			
	1997	H9	108,793		・県営 圃場整備事業 着工	7.95	9.7	18.0	9.7	15000.0	<0.001	<0.005	-	0.100	1.400			
	1998	H10	108,996	・木場潟公園 湿原の森 完成	・前川広域基幹河川改修事業	7.90	9.1	22.0	9.5	8500.0	<0.001	<0.005	-	0.140	1.600			
	1999	H11	109,292			7.85	9.3	22.0	10.0	4800.0	<0.001	<0.005	-	0.110	1.300	西園地付近に自生のコウホネ絶滅		・木場町の青年団解散
	2000	H12	109,482	・大日川放水路 完工 ・大日川の清水の導入	・前川排水機場完工	8.20	9.1	21.0	11.0	9300.0	<0.001	<0.005	-	0.110	1.300			
2001～2005	2001	H13	109,539	・木場潟公園センター 完成		7.95	8.4	19.0	11.0	5600.0	<0.001	<0.005	-	0.099	1.000			・木場潟民俗資料保存会 発足
	2002	H14	109,879			8.05	8.3	16.0	9.8	6200.0	<0.001	<0.005	-	0.100	1.100			
	2003	H15	109,734	・広域下水道の供用開始	・県営 圃場整備事業 完工	8.35	6.8	18.0	11.0	10000.0	<0.001	<0.005	-	0.089	1.000			・国道8号・小松バイパス 全線開通
	2004	H16	110,002	・木場潟再生プロジェクト 発足		8.35	8.9	16.0	12.0	13000.0	<0.001	<0.005	-	0.092	1.100			・木場音頭が作詞作曲される ・舟小屋復元
	2005	H17	109,883	・日用川河口右岸にヨシ原整備 ・長嶺・石畳復旧工事行われる		8.15	8.7	12.0	11.0	8500.0	<0.001	<0.005	-	0.083	1.100	北園地近くの水路にメビシの生育確認		・木場町の虫送り復活
2006～2010	2006	H18	109,880			7.95	7.9	13.0	10.0	9800.0	<0.001	<0.005	-	0.084	1.000			・長嶺石畳整備隊(木材運搬ルート)
	2007	H19	109,616	・湖岸堤および日用川堤防のかさ上げ工事		8.05	8.9	14.0	11.0	11000.0	<0.001	<0.005	0.008	0.008	1.200	潟内で浮葉植物を植えテストする ・ガガブタ池にガガブタ苗70株		・蓮代寺の虫送り復活
	2008	H20	109,357	・木場潟公園整備事業第一期 完工		8.20	8.6	17.0	11.0	17000.0	<0.001	<0.005	0.007	0.083	0.930	ガガブタ池にガガブタ苗30株		
	2009	H21	109,033			8.35	8.8	18.0	11.0	17000.0	<0.001	<0.005	0.014	0.092	0.940	H17確認のメビシが見られなくなる		
	2010	H22	108,536			8.35	7.4	15.0	11.0	10000.0	<0.001	<0.005	0.024	0.066	0.920			

別表(1) 木場潟資源調査 各調査分析項目の変化の一覧

年次区分	西暦	和暦	人口 (小松市)	木場潟の変遷	水質 農業水利	水質分析項目									植物	動物	水辺文化	
						pH	COD mg/ℓ (75%値)	SS mg/ℓ	DO mg/ℓ	大腸菌 MPN/100mℓ	カドミウム mg/ℓ	ヒ素 mg/ℓ	亜鉛 mg/ℓ	リン mg/ℓ				窒素 mg/ℓ
2011～2015	2011	H23	108,363			8.30	7.3	16.0	11.0	8700.0	<0.001	<0.005	0.010	0.077	1.000	ガガブタ池の再整備		
	2012	H24	109,345			8.35	8.5	15.0	11.0	12000.0	<0.0003	<0.005	-	0.069	0.78	ガガブタ池のガガブタ、ホテイアオイの猛繁殖により全滅		・猷木木遣唄 発表
	2013	H25	108,980	・木場潟資源調査企画委員会発足												舟小屋付近植栽のアサザ定着		
	2014	H26														西園地水草池のアサザ、ガガブタ、定着		
	2015	H27		・全国植樹祭(予定)														

※小松市の人口は「平成25年版 小松市人口動態白書」から引用

別表(2) 木場潟資源調査 昭和以前の木場潟周辺水辺文化歴史年表

年次区分	和暦	水辺文化
1550年前後		一向一揆と朝倉軍の間で御幸塚城攻防戦が数度にわたり展開される。
1600年	慶長5年	関ヶ原の合戦、前田利長軍と小松城主・丹羽長重軍が浅井堰で激突。 更にその後、山代橋でも戦いがあった。
1635年	寛永12年	新田開発にともない、矢崎村と今江村の間で、田んぼの境界争いが起きる。
1680年	延宝8年	矢田野用水できる。
1786～1788年	天明6年～天明8年	天明の飢饉。符津村洪水、虫害、火事などで全村、丘に移転。
1805年	文化2年	新田開発にともない、島村と符津村の間で、田んぼの境界争いが起きる。
1832年前後	天保3年前後	蓮代寺村、能登・宝達村から穴掘り工人を呼び、勘定村より隧道を掘り、用水を引く。
1872年	明治5年	今江村、二木又吉、前川と木場潟の接点に水門を作る。
1879年	明治12年	この年、東本願寺御影堂及び阿弥陀堂再建の発示あり、大杉谷、西俣などの他、木場潟周辺の村々からも献木相次ぐ。明治28年両堂竣工する。
1896年	明治29年	洪水で矢崎村、坂下の民家まで床上浸水。丘に移転。
1915年	大正4年	栗津村、符津村、矢崎村、御幸村、今江村、串茶屋村の6村、今江潟から丘陵に揚水し、新田開発をするも、塩害により5年後の大正9年田圃をあきらめる。
1917年	大正6年	梯川河口、安宅で水戸閼え、浸水家屋続出。3日間の炊き出し行われる。
1925年	大正14年	怪物騒動起きる。怪獣の正体はなんとウシガエル(食用ガエル)であった。 安宅の水戸閼えで小松町500戸、苗代村186戸浸水する。

別表(3) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (植物)

No.	分類	科名	種名	学名	水生	帰化	文献No. 文献発行年																				既存 資料	補足 調査 2014	選定基準		環境省 レッドリスト 2012	石川県 RDB 2010	環境省 外来生物	
							①	②	③	1970 年代	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	2005	⑰	⑱			⑲	⑳				㉑
							1959	1975	1978		1981	1982	1983	1986	1987	1992	1993	1994	1996	1997	1998	1999	2004	2005	2006	2009			2011	2012				2013
1	シダ	トクサ	スギナ	Equisetum arvense				○								○								○			●	●						
2	シダ	ハナヤスリ	オオハナワラビ	Borychium japonicum																					○			●	●					
3	シダ	ゼンマイ	ゼンマイ	Osmunda japonica																								●	●					
4	シダ	フサシダ	カニクサ	Lygodium japonicum																								●	●					
5	シダ	コバノイシカグマ	ワラビ	Pteridium aquilinum							○						○								○			●						
6	シダ	ミズワラビ	ミズワラビ	Ceratopteris thalictroides	抽水					○	○						○		○	○						○		○	●				準絶	
7	シダ	シシガシラ	シシガシラ	Struthiopteris niponica																								●		●				
8	シダ	オシダ	タニヘゴ	Dryopteris tokyoensis							○																○	●				II類		
9	シダ	ヒメシダ	ヒメシダ	Thelypteris palustris																										●				
10	シダ	ヒメシダ	ミドリヒメワラビ	Thelypteris viridifrons																										●				
11	シダ	イワデンダ	シケシダ	Deparia japonica																										●				
12	シダ	イワデンダ	クサソテツ	Matteuccia struthiopteris																								●		●				
13	シダ	デンジソウ	デンジソウ	Marsilea quadrifolia	浮葉				○	○			○				○	○	○	○					○		○	●	●		II類	I類		
14	シダ	サンショウモ	サンショウモ	Salvinia natans	浮葉				○									○	○	○	○							●			II類	I類		
15	シダ	アカウキクサ	オオアカウキクサ	Azolla japonica	浮葉				○																		○	●			IB類	I類		
16	裸子	ソデツ	ソデツ	Cycas revoluta																								●		●				
17	裸子	イチョウ	イチョウ	Ginkgo biloba							○								○									●		●				
18	裸子	マツ	アカマツ	Pinus densiflora					○	○																	○	●		●				
19	裸子	マツ	タギョウショウ	Pinus densiflora f. umbraculifera															○									●		●				
20	裸子	マツ	クロマツ	Pinus thunbergii								○							○									●		●				
21	裸子	マツ	ヒマラヤスギ	Cedrus deodara																								●		●				
22	裸子	スギ	スギ	Cryptomeria japonica				○	○	○																	○	●		●				
23	裸子	スギ	メタセコイア	Metasequoia glyptostroboides															○								○	●		●				
24	裸子	スギ	ラクウショウ	Taxodium distichum															○									●		●				
25	裸子	ヒノキ	ヒノキ	Chamaecyparis obtusa																						○	●							
26	裸子	ヒノキ	イブキ	Juniperus chinensis															○									●						
27	裸子	ヒノキ	カイヅカイブキ	Juniperus chinensis cv. pyramidalis																								●		●				
28	裸子	ヒノキ	ハイビャクシン	Juniperus chinensis var. procumbens															○									●						
29	裸子	イチイ	カヤ	Torreya nucifera																	○							●						
30	離弁	クルミ	オニグルミ	Juglans ailanthifolia				○	○	○	○					○			○							○	○	●		●				
31	離弁	クルミ	サワグルミ	Pterocarya rhoifolia																								●						
32	離弁	ヤナギ	セイヨウヤマナラシ	Populus nigra var. italica																								●		●				
33	離弁	ヤナギ	ヤマナラシ	Populus sieboldii																								●		●				
34	離弁	ヤナギ	シダレヤナギ	Salix babylonica var. lavalle					○			○								○							○	●		●				
35	離弁	ヤナギ	アカメヤナギ	Salix chaenomeloides																○								●		●				
36	離弁	ヤナギ	ジャヤナギ	Salix eriocarpa							○								○	○								●		●				
37	離弁	ヤナギ	カワヤナギ	Salix gilgiana				○			○								○								○	●		●				
38	離弁	ヤナギ	ネコヤナギ	Salix gracilistyla				○			○															○	●		●					
39	離弁	カバノキ	ケヤマハンノキ	Alnus hirsuta																								●		●				
40	離弁	カバノキ	ヤシャブシ	Alnus firma															○									●						
41	離弁	カバノキ	ハンノキ	Alnus japonica				○	○	○		○							○							○	○	●		●				
42	離弁	カバノキ	オオバヤシャブシ	Alnus sieboldiana																								●		●				
43	離弁	カバノキ	イヌシデ	Carpinus tschonoskii						○									○									●		●				
44	離弁	ブナ	クリ	Castanea crenata					○																			●		●				
45	離弁	ブナ	ツブラジイ	Castanopsis cuspidata																								●		●				
46	離弁	ブナ	スダジイ	Castanopsis cuspidata							○								○							○	●		●		●			
47	離弁	ブナ	マデバシイ	Lithocarpus edulis							○								○									●		●				
48	離弁	ブナ	クヌギ	Quercus acutissima															○							○	●		●		●			
49	離弁	ブナ	カシワ	Quercus dentata																								●		●				
50	離弁	ブナ	アラカシ	Quercus glauca																								●		●				
51	離弁	ブナ	ミズナラ	Quercus mongolica															○	○								●		●				
52	離弁	ブナ	シラカシ	Quercus myrsinaefolia							○								○									●		●				
53	離弁	ブナ	ウバメガシ	Quercus phillyraeoides																								●		●				
54	離弁	ブナ	ウラジロガシ	Quercus salicina																								●		●				
55	離弁	ブナ	コナラ	Quercus serrata					○	○									○								○	●		●				
56	離弁	ブナ	アベマキ	Quercus variabilis																								●		●				
57	離弁	ニレ	エノキ	Celtis sinensis var. japonica				○	○	○								○	○	○						○	○	●		●				
58	離弁	ニレ	ハルニレ	Ulmus japonica																○								●		●				
59	離弁	ニレ	アキニレ	Ulmus parvifolia																○								●		●				
60	離弁	ニレ	ケヤキ	Zelkova serrata							○								○									●		●				
61	離弁	クワ	クワクサ	Fatoua villosa				○	○	○									○							○	○	●						
62	離弁	クワ	イチジク	Ficus carica																								●		●				
63	離弁	クワ	カナムグラ	Humulus japonicus							○								○							○	●		●		●			
64	離弁	クワ	ヤマグワ	Morus australis																								●		●				
65	離弁	イラクサ	オニヤブマオ	Boehmeria holosericea																										●				
66	離弁	イラクサ	クサマオ	Boehmeria nivea ssp. nipononivea																										●				
67	離弁	イラクサ	メヤブマオ	Boehmeria platanifolia																									●		●			
68	離弁	イラクサ	アカソ	Boehmeria sylvestris							○								○									●		●				
69	離弁	タデ	ミズヒキ	Antenoron filiforme																								●		●				

別表(3) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (植物)

No.	分類	科名	種名	学名	水生	帰化	文献No. 文献発行年																				既存 資料	補足 調査 2014	選定基準		環境省 外来生物	
							① 1959	② 1975	③ 1978	1970 年代	④ 1981	⑤ 1982	⑥ 1983	⑦ 1986	⑧ 1987	⑨ 1992	⑩ 1993	⑪ 1994	⑫ 1996	⑬ 1997	⑭ 1998	⑮ 1999	⑯ 2004	2005	⑰ 2006	⑱ 2009			⑲ 2011	⑳ 2012		㉑ 2013
70	離弁	タデ	サクラタデ	<i>Persicaria conspicua</i>				○								○											●	●				
71	離弁	タデ	ナガバノウナギツカミ	<i>Persicaria hastato-sagittata</i>				○																			●	●		準絶	情不	
72	離弁	タデ	ヤナギタデ	<i>Persicaria hydropiper</i>												○								○			●	●				
73	離弁	タデ	シロバナサクラタデ	<i>Persicaria japonica</i>							○					○											●	●				
74	離弁	タデ	オオイスタデ	<i>Persicaria lapathifolia</i>				○			○					○									○		●	●				
75	離弁	タデ	イスタデ	<i>Persicaria longiseta</i>							○					○											●	●				
76	離弁	タデ	サデクサ	<i>Persicaria maackiana</i>							○					○											●	●			I 類	
77	離弁	タデ	ヤノネグサ	<i>Persicaria nipponensis</i>				○								○									○		●	●				
78	離弁	タデ	イシミカワ	<i>Persicaria perfoliata</i>				○			○					○										○	●	●				
79	離弁	タデ	ハナタデ	<i>Persicaria posumbu</i> var. <i>laxiflora</i>																							●	●				
80	離弁	タデ	ホソバナノウナギツカミ	<i>Persicaria praetermissa</i>																							●	●				
81	離弁	タデ	ボントクタデ	<i>Persicaria pubescens</i>							○					○											●	●				
82	離弁	タデ	ママコノシリヌグイ	<i>Persicaria senticosa</i>							○																●	●				
83	離弁	タデ	アキノウナギツカミ	<i>Persicaria sieboldii</i>				○								○									○		●	●				
84	離弁	タデ	ミゾソバ	<i>Persicaria thunbergii</i>				○			○					○		○	○						○		●	●				
85	離弁	タデ	ハルタデ	<i>Persicaria vulgaris</i>							○					○											●	●				
86	離弁	タデ	シロバナオオイスタデ	<i>Polygonum lapathifolium</i> f. <i>albiflora</i>																							●	●				
87	離弁	タデ	イタドリ	<i>Reynoutria japonica</i>				○			○					○										○	●	●				
88	離弁	タデ	オオイタドリ	<i>Reynoutria sachalinensis</i>																							●	●				
89	離弁	タデ	スイバ	<i>Rumex acetosa</i>							○					○											●	●				
90	離弁	タデ	ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i>		○		○			○					○									○		●	●				
91	離弁	タデ	ナガバギシギシ	<i>Rumex crispus</i>												○									○		●	●				
92	離弁	タデ	ギシギシ	<i>Rumex japonicus</i>				○			○					○									○		●	●				
93	離弁	タデ	エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i>		○										○											●	●				要注意
94	離弁	ヤマゴボウ	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i>		○					○																●	●				
95	離弁	ザクロソウ	ザクロソウ	<i>Mollugo pentaphylla</i>																							●	●				
96	離弁	ハマミズナ	ツルナ	<i>Tetragonia tetragonoides</i>							○								○								●	●				
97	離弁	ツルナ	アメリカマツバギク?	<i>Lampranthus</i> sp.		○																					●	●				
98	離弁	スベリヒユ	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i>							○																●	●				
99	離弁	ナデシコ	ノミノツツリ	<i>Arenaria serpyllifolia</i>							○					○											●	●				
100	離弁	ナデシコ	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i>		○					○					○											●	●				
101	離弁	ナデシコ	ミミナグサ	<i>Cerastium holosteoides</i> var. <i>angustifolium</i>							○					○											●	●				
102	離弁	ナデシコ	ノハラナデシコ	<i>Dianthus armeria</i>		○		○																	○		●	●				
103	離弁	ナデシコ	ガンピセンノウ	<i>Lychnis coronata</i>																				○			●	●				
104	離弁	ナデシコ	ツメクサ	<i>Sagina japonica</i>																							●	●				
105	離弁	ナデシコ	ムシトリナデシコ	<i>Silene armeria</i>		○		○			○					○										○	●	●				
106	離弁	ナデシコ	マンデマ	<i>Silene gallica</i> var. <i>quinquevulnera</i>		○																					●	●				
107	離弁	ナデシコ	ノミノフスマ	<i>Stellaria alsine</i> var. <i>undulata</i>				○			○					○									○		●	●				
108	離弁	ナデシコ	ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i>							○					○											●	●				
109	離弁	ナデシコ	コハコベ	<i>Stellaria media</i>												○											●	●				
110	離弁	アカザ	シロザ	<i>Chenopodium album</i>		○																					●	●				
111	離弁	アカザ	アカザ	<i>Chenopodium album</i> var. <i>centrorubrum</i>		○					○																●	●				
112	離弁	アカザ	カワラアカザ	<i>Chenopodium virgatum</i>		</																										

別表(3) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (植物)

No.	分類	科名	種名	学名	水生	帰化	文献No. 文献発行年																				既存 資料	補足 調査 2014	選定基準		環境省 外来生物	
							① 1959	② 1975	③ 1978	1970 年代	④ 1981	⑤ 1982	⑥ 1983	⑦ 1986	⑧ 1987	⑨ 1992	⑩ 1993	⑪ 1994	⑫ 1996	⑬ 1997	⑭ 1998	⑮ 1999	⑯ 2004	2005	⑰ 2006	⑱ 2009			⑲ 2011	⑳ 2012		㉑ 2013
139	離弁	スイレン	ハゴロモモ	<i>Cabomba caroliniana</i>	抽水						○															●					要注意	
140	離弁	スイレン	ハス	<i>Nelumbo nucifera</i>																							●	●				
141	離弁	スイレン	コウホネ	<i>Nuphar japonicum</i>	抽水		○	○	○	○	○					○	○	○	○	○		○			○	○	●	●			準絶	
142	離弁	スイレン	ベニコウホネ	<i>Nuphar japonicum</i> f. <i>rubrotinctum</i>	湿性						○							○								●	●					
143	離弁	スイレン	ヒツジグサ	<i>Nymphaea tetragona</i> var. <i>angusta</i>	浮葉			○	○	○	○				○	○	○							○	○	○	○	●	●			準絶
144	離弁	スイレン	スイレン	<i>Nymphaea</i> sp.																								●	●			
145	離弁	マツモ	マツモ	<i>Ceratophyllum demersum</i>	沈水		○		○	○	○				○											○	●				Ⅱ類	
146	離弁	ドクダミ	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i>				○			○															○	●	●				
147	離弁	ウマノスズクサ	ヒメカンアオイ	<i>Asarum takaoi</i>																						○	●					
148	離弁	ツバキ	ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i>							○						○										●	●				
149	離弁	ツバキ	ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i>																						○	●	●				準絶
150	離弁	ツバキ	サザンカ	<i>Camellia sasanqua</i>							○						○										●	●				
151	離弁	ツバキ	カンツバキ	<i>Camellia sasanqua</i> cv. <i>Fujikoa</i> <i>Camellia</i>							○						○										●	●				
152	離弁	ツバキ	サカキ	<i>Cleyera japonica</i>																							●	●				
153	離弁	ツバキ	ナツツバキ	<i>Stewartia pseudo-camellia</i>							○						○										●					
154	離弁	ツバキ	モッコク	<i>Ternstroemia gymnanthera</i>							○						○										●	●				
155	離弁	ツバキ	チャノキ	<i>Thea sinensis</i>				○			○															○	●	●				
156	離弁	オトギリソウ	ビョウヤナギ	<i>Hypericum chinense</i> var. <i>salicifolium</i>							○						○										●	●				
157	離弁	オトギリソウ	オトギリソウ	<i>Hypericum erectum</i>				○			○															○	●	●				
158	離弁	オトギリソウ	ヒメオトギリ	<i>Hypericum japonicum</i>							○																●	●				
159	離弁	オトギリソウ	コケオトギリ	<i>Hypericum laxum</i>																							●	●				
160	離弁	オトギリソウ	ミズオトギリ	<i>Triadenum japonicum</i>	沈水					○	○	○															●					
161	離弁	ケシ	ムラサキケマン	<i>Corydalis incisa</i>							○																●					
162	離弁	アブラナ	アブラナ	<i>Brassica rapa</i> var. <i>amplexicaulis</i>																							●	●				
163	離弁	アブラナ	タネツケバナ	<i>Cardamine flexuosa</i>							○						○										●	●				
164	離弁	アブラナ	ヤマタネツケバナ	<i>Cardamine scutata</i>							○																●	●				
165	離弁	アブラナ	オランダガラシ	<i>Nasturtium officinale</i>		○																				○	●	●				要注意
166	離弁	アブラナ	ハマダイコン	<i>Raphanus sativus</i> var. <i>raphanistroides</i>																							●	●				
167	離弁	アブラナ	イヌガラシ	<i>Rorippa indica</i>							○																●	●				
168	離弁	アブラナ	スカシタゴボウ	<i>Rorippa islandica</i>							○																●	●				
169	離弁	マンサク	ヒュウガミズキ	<i>Corylopsis pauciflora</i>																							●	●				Ⅱ類
170	離弁	ベンケイソウ	コモチマンネングサ	<i>Sedum bulbiferum</i>							○						○										●	●				
171	離弁	ベンケイソウ	ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i>		○																					●	●				
172	離弁	ユキノシタ	ウツギ	<i>Deutzia crenata</i>				○												○							○	●	●			
173	離弁	ユキノシタ	コアジサイ	<i>Hydrangea hirta</i>																○							●	●				
174	離弁	ユキノシタ	アジサイ	<i>Hydrangea macrophylla</i>																○							●	●				
175	離弁	ユキノシタ	ガクアジサイ	<i>Hydrangea macrophylla</i> f. <i>normalis</i>							○									○							●	●				
176	離弁	トベラ	トベラ	<i>Pittosporum tobira</i>							○									○							●	●				
177	離弁	バラ	キンミズヒキ	<i>Agrimonia japonica</i>				○			○																○	●	●			
178	離弁	バラ	ハナモモ	<i>Prunus persica</i>																								●	●			
179	離弁	バラ	アンズ	<i>Armeniaca vulgaris</i>																								●	●			
180	離弁	バラ	クサボケ	<i>Chaenomeles japonica</i>							○									○							●	●				情不
181	離弁	バラ	ヘビイチゴ																													

別表(3) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (植物)

No.	分類	科名	種名	学名	水生	帰化	文献No. 文献発行年																					既存 資料	補足 調査 2014	選定基準		環境省 レッドリスト 2012	石川県 RDB 2010	環境省 外来生物
							①	②	③	1970	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	2005	⑰	⑱	⑲			⑳	㉑			
							1959	1975	1978	年代	1981	1982	1983	1986	1987	1992	1993	1994	1996	1997	1998	1999	2004	2005	2006	2009	2011			2012	2013			
208	離弁	マメ	ツルマメ	<i>Glycine max ssp. soja</i>																							●	●						
209	離弁	マメ	ヤハズソウ	<i>Kummerowia striata</i>																							●	●						
210	離弁	マメ	ヤマハギ	<i>Lespedeza bicolor</i>																							●	●						
211	離弁	マメ	メドハギ	<i>Lespedeza cuneata</i>																							●	●						
212	離弁	マメ	ネコハギ	<i>Lespedeza pilosa</i>																									●					
213	離弁	マメ	ミヤギノハギ	<i>Lespedeza thunbergii</i>																							●							
214	離弁	マメ	シロバナシナガワハギ	<i>Melilotus officinalis ssp. alba</i>		○																					●							
215	離弁	マメ	クズ	<i>Pueraria lobata</i>																							●	○						
216	離弁	マメ	ハリエンジュ	<i>Robinia pseudo-acacia</i>		○																						●	●				要注意	
217	離弁	マメ	クララ	<i>Sophora flavescens</i>																							●	●						
218	離弁	マメ	コメツブツメクサ	<i>Trifolium dubium</i>		○																					●	●						
219	離弁	マメ	シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i>		○																					●	●						
220	離弁	マメ	ヤハズエンドウ	<i>Vicia angustifolia</i>		○																					●	●						
221	離弁	マメ	カラスノエンドウ	<i>Vicia sepium</i>		○																						●	●					
222	離弁	マメ	ヤブツルアズキ	<i>Vigna angularis var. nipponensis</i>																								●	●					
223	離弁	マメ	ヤマフジ	<i>Wisteria brachybotrys</i>																							●	●						
224	離弁	マメ	フジ	<i>Wisteria floribunda</i>																							●	●						
225	離弁	カタバミ	カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i>																							●	●						
226	離弁	フウロソウ	アメリカフウロ	<i>Geranium carolinianum</i>																								●	●					
227	離弁	フウロソウ	ゲンノショウコ	<i>Geranium thunbergii</i>																							●	●						
228	離弁	トウダイグサ	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i>																								●	●					
229	離弁	トウダイグサ	ノウルシ	<i>Euphorbia adenochlora</i>																							●	●		準絶	I 類			
230	離弁	トウダイグサ	トウダイグサ	<i>Euphorbia helioscopia</i>																							●	●						
231	離弁	トウダイグサ	ナツトウダイ	<i>Euphorbia sieboldiana</i>																							●	●						
232	離弁	トウダイグサ	コニシキソウ	<i>Euphorbia supina</i>		○																					●	●						
233	離弁	トウダイグサ	アカメガシワ	<i>Mallotus japonicus</i>																							●	●						
234	離弁	ユズリハ	エゾユズリハ	<i>Daphniphyllum macropodum</i>																							●	●						
235	離弁	センダン	センダン	<i>Melia azedarach</i>																							●	●						
236	離弁	ウルシ	ヌルデ	<i>Rhus javanica var. roxburghii</i>																							●	●						
237	離弁	ウルシ	ヤマウルシ	<i>Rhus trichocarpa</i>																								●	●					
238	離弁	ウルシ	ウルシ	<i>Rhus verniciflua</i>																							●							
239	離弁	カエデ	トウカエデ	<i>Acer buergerianum</i>																								●	●					
240	離弁	カエデ	ハウチワカエデ	<i>Acer japonicum</i>																							●							
241	離弁	カエデ	イタヤカエデ	<i>Acer pictum</i>																								●	●					
242	離弁	カエデ	イロハモミジ	<i>Acer palmatum</i>																							●	●						
243	離弁	カエデ	オオモミジ	<i>Acer palmatum var. amoenum</i>																							●	●						
244	離弁	カエデ	ヤマモミジ	<i>Acer palmatum var. matsumurae</i>																							●	●						
245	離弁	トチノキ	トチノキ	<i>Aesculus turbinata</i>																							●	●						
246	離弁	モチノキ	イヌツゲ	<i>Ilex crenata</i>																							●	●						
247	離弁	モチノキ	ハイイヌツゲ	<i>Ilex crenata var. paludosa</i>																							●							
248	離弁	モチノキ	モチノキ	<i>Ilex integra</i>																							●	●						
249	離弁	モチノキ	アオハダ	<i>Ilex macropoda</i>																							●	●						
250	離弁	モチノキ	ミヤマウメモドキ	<i>Ilex nipponica</i>																							●	●			準絶			
251	離弁	モチノキ	ソヨゴ	<i>Ilex pedunculosa</i>																							●	●						
252	離弁	モチノキ	ウメモドキ	<i>Ilex serrata</i>																							●	●						
253	離弁	ニシキギ	ツルウメモドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i>																							●							
254	離弁	ニシキギ	ニシキギ	<i>Euonymus alatus</i>																							●							
255	離弁	ニシキギ	マユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i>																							●	●						
256	離弁	ツゲ	ヒメツゲ	<i>Buxus microphylla</i>																							●	●						
257	離弁	ツゲ	ツゲ	<i>Buxus microphylla var. japonica</i>																								●	●					
258	離弁	ツゲ	フッキソウ	<i>Pachysandra terminalis</i>																							●						II 類	
259	離弁	ブドウ	ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa var. heterophylla</i>																							●	●						
260	離弁	ブドウ	キレハノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa var. heterophylla f. citraloides</i>																							●	●						
261	離弁	ブドウ	ヤブガラシ	<i>Cayratia japonica</i>																							●	●						
262	離弁	ブドウ	ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i>																								●	●					
263	離弁	ブドウ	サンカクヅル	<i>Vitis flexuosa</i>																							●	●						
264	離弁	ブドウ	アマヅル	<i>Vitis saccharifera</i>																							●							
265	離弁	アオイ	ムクゲ	<i>Hibiscus syriacus</i>																							●	●						
266	離弁	ジンチョウゲ	ジンチョウゲ	<i>Daphne odora</i>																							●	●						
267	離弁	グミ	ツルグミ	<i>Elaeagnus glabra</i>																							●	●						
268	離弁	グミ	ナワシログミ	<i>Elaeagnus pungens</i>																							●	●				II 類		
269	離弁	グミ	グミ	<i>Elaeagnaceae sp.</i>																							●							
270	離弁	スミレ	タチツボスミレ	<i>Viola grypoceras</i>																							●	●						
271	離弁	スミレ	オオタチツボスミレ	<i>Viola kusanoana</i>																							●	●						
272	離弁	スミレ	スミレ	<i>Viola mandshurica</i>																							●	●						
273	離弁	スミレ	ヒメスミレ	<i>Viola minor</i>																							●	●						
274	離弁	スミレ	パンジー	<i>Viola × wittrockiana</i>																							●	●						
275	離弁	スミレ	ツボスミレ	<i>Viola verecunda</i>																							●	●						
276	離弁	ミゾハコベ	ミゾハコベ	<i>Elatine triandra var. pedicellata</i>	沈水																						●	●						

別表(3) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (植物)

No.	分類	科名	種名	学名	水生	帰化	文献No. 文献発行年																				既存 資料	補足 調査 2014	選定基準		環境省 外来生物			
							① 1959	② 1975	③ 1978	1970 年代	④ 1981	⑤ 1982	⑥ 1983	⑦ 1986	⑧ 1987	⑨ 1992	⑩ 1993	⑪ 1994	⑫ 1996	⑬ 1997	⑭ 1998	⑮ 1999	⑯ 2004	2005	⑰ 2006	⑱ 2009			⑲ 2011	⑳ 2012		㉑ 2013	環境省 レッドリスト 2012	石川県 RDB 2010
277	離弁	シュウカイドウ	シュウカイドウ	<i>Begonia evansiana</i>								○						○									●							
278	離弁	ウリ	ゴキツル	<i>Actinostemma lobatum</i>				○				○													○			●						
279	離弁	ウリ	スズメウリ	<i>Melothria japonica</i>																						○		●						
280	離弁	ミソハギ	ヒメミソハギ	<i>Ammannia multiflora</i>	抽水			○		○		○												○		○		●						
281	離弁	ミソハギ	サルスベリ	<i>Lagerstroemia indica</i>															○									●						
282	離弁	ミソハギ	ミソハギ	<i>Lythrum anceps</i>	湿性			○				○					○		○							○		●						
283	離弁	ミソハギ	ザクロ	<i>Punica granatum</i>																								●						
284	離弁	ミソハギ	キカシグサ	<i>Rotala indica</i> var. <i>uliginosa</i>	抽水					○														○				●						
285	離弁	ヒシ	ヒメビシ	<i>Trapa incisa</i>	浮葉		○	○	○	○	○			○				○	○					○		○	○	●			II類	II類		
286	離弁	ヒシ	ヒシ	<i>Trapa japonica</i>	浮葉		○			○	○			○		○		○	○					○		○	○	●						
287	離弁	ヒシ	メビシ	<i>Trapa japonica</i> var. <i>rubeola</i>	浮葉			○	○	○	○			○		○		○						○		○	○	●						
288	離弁	ヒシ	オニビシ	<i>Trapa natans</i> var. <i>japonica</i>	浮葉			○	○	○	○			○		○		○				○		○	○	○	○	●			II類			
289	離弁	アカバナ	アカバナ	<i>Epilobium pyrricholophum</i>								○																●						
290	離弁	アカバナ	チョウジタデ	<i>Ludwigia epilobioides</i>	抽水					○	○													○				●						
291	離弁	アカバナ	ミズユキノシタ	<i>Ludwigia ovalis</i>	抽水					○		○												○				●						
292	離弁	アカバナ	メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i>		○																								●			要注意	
293	離弁	アカバナ	オオマツヨイグサ	<i>Oenothera erythrosepala</i>		○						○																●						
294	離弁	アカバナ	アレチマツヨイグサ	<i>Oenothera parviflora</i>		○		○																				●						
295	離弁	アリノトウグサ	ホザキノフサモ	<i>Myriophyllum spicatum</i>	沈水		○			○		○												○				●				II類		
296	離弁	アリノトウグサ	フサモ	<i>Myriophyllum verticillatum</i>	沈水					○		○								○				○				●				II類		
297	離弁	ミズキ	アオキ	<i>Aucuba japonica</i>								○								○								●						
298	離弁	ミズキ	ヒメアオキ	<i>Aucuba japonica</i> var. <i>borealis</i>																								●						
299	離弁	ミズキ	ハナミズキ	<i>Benthamidia florida</i>										○						○								●						
300	離弁	ミズキ	ヤマボウシ	<i>Benthamidia japonica</i>								○								○								●						
301	離弁	ウコギ	コシアブラ	<i>Acanthopanax sciadophylloides</i>																								●						
302	離弁	ウコギ	タラノキ	<i>Aralia elata</i>				○	○		○	○														○		●						
303	離弁	ウコギ	タカノツメ	<i>Evodiapanax innovans</i>																								●						
304	離弁	ウコギ	ヤツデ	<i>Fatsia japonica</i>																								●						
305	離弁	ウコギ	ハリギリ	<i>Kalopanax pictus</i>								○																●						
306	離弁	セリ	ドクゼリ	<i>Cicuta virosa</i>	抽水					○	○	○						○	○			○				○	○	●				II類		
307	離弁	セリ	ミツバ	<i>Cryptotaenia japonica</i>								○						○										●						
308	離弁	セリ	ノチドメ	<i>Hydrocotyle maritima</i>																								●						
309	離弁	セリ	チドメグサ	<i>Hydrocotyle sibthorpioides</i>				○				○						○								○		●						
310	離弁	セリ	セリ	<i>Oenanthe javanica</i>				○				○					○	○	○							○		●						
311	離弁	セリ	ムカゴニンジン	<i>Sium sisarum</i>																					○			●				I類		
312	合弁	リョウブ	リョウブ	<i>Clethra barbinervis</i>								○													○			●						
313	合弁	ツツジ	ドウダンツツジ	<i>Enkianthus perulatus</i>																○								●						
314	合弁	ツツジ	ウスギヨウラク	<i>Menziesia ciliocalyx</i>								○													○			●						
315	合弁	ツツジ	アセビ	<i>Pieris japonica</i>																○								●				準絶		
316	合弁	ツツジ	ユキグニミツバツツジ	<i>Rhododendron lagopus</i>								○													○			●						
317	合弁	ツツジ	ヒラドツツジ	<i>Rhododendron</i> cv. <i>Hirado</i>								○								○								●						
318	合弁	ツツジ	サツ																															

別表(3) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (植物)

No.	分類	科名	種名	学名	水生	帰化	文献No. 文献発行年																				既存 資料	補足 調査 2014	選定基準		環境省 外来生物		
							① 1959	② 1975	③ 1978	1970 年代	④ 1981	⑤ 1982	⑥ 1983	⑦ 1986	⑧ 1987	⑨ 1992	⑩ 1993	⑪ 1994	⑫ 1996	⑬ 1997	⑭ 1998	⑮ 1999	⑯ 2004	2005	⑰ 2006	⑱ 2009			⑲ 2011	⑳ 2012		㉑ 2013	環境省 レッドリスト 2012
346	合弁	アカネ	オオフタバムグラ	<i>Diodia teres</i>		○					○																●	●				要注意	
347	合弁	アカネ	ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> var. <i>echinospermon</i>												○											●	●					
348	合弁	アカネ	ヨツバムグラ	<i>Galium trachyspermum</i>												○											●	●					
349	合弁	アカネ	ホソバノヨツバムグラ	<i>Galium trifidum</i> var. <i>brevipedunculatum</i>													○										●	●					
350	合弁	アカネ	クチナシ	<i>Gardenia jasminoides</i>							○						○										●	●					
351	合弁	アカネ	フタバムグラ	<i>Hedyotis diffusa</i>																								●	●				
352	合弁	アカネ	オオハシカグサ	<i>Hedyotis lindleyana</i> var. <i>glabra</i>																								●	●				
353	合弁	アカネ	ハシカグサ	<i>Hedyotis lindleyana</i> var. <i>hirsuta</i>																								●	●				
354	合弁	アカネ	ケニオイグサ	<i>Hedyotis tenelliflora</i>																								●	●				
355	合弁	アカネ	ヘクソカズラ	<i>Paederia foetid</i>							○					○								○	○		●	●					
356	合弁	アカネ	ハクチョウゲ	<i>Serissa japonica</i>							○							○									●	●		IB類			
357	合弁	ハナシノブ	ハナシノブ	<i>Polemonium kiusianum</i>														○									●	●		IA類			
358	合弁	ヒルガオ	ヒルガオ	<i>Calystegia japonica</i>							○						○								○		○	●	●				
359	合弁	ヒルガオ	ハマヒルガオ	<i>Calystegia soldanella</i>																							●	●					
360	合弁	ヒルガオ	ネナシカズラ	<i>Cuscuta japonica</i>							○															○	●	●					
361	合弁	ヒルガオ	マルバルコウ	<i>Quamoclit coccinea</i>		○																						●	●				
362	合弁	ムラサキ	ワスレナグサ	<i>Myosotis scorpioides</i>		○																						●	●				
363	合弁	ムラサキ	ヒレハリソウ	<i>Symphytum officinale</i>		○					○																●	●					
364	合弁	ムラサキ	キュウリグサ	<i>Trigonotis peduncularis</i>																								●	●				
365	合弁	クマツヅラ	コムラサキ	<i>Callicarpa dichotoma</i>													○										●	●					
366	合弁	クマツヅラ	ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i>																								●	●				
367	合弁	クマツヅラ	オオムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i>																								●	●				
368	合弁	クマツヅラ	ヤナギハナガサ	<i>Verbena bonariensis</i>		○																						●	●				
369	合弁	クマツヅラ	クマツヅラ	<i>Verbena officinalis</i>														○									●	●			I 類		
370	合弁	アワゴケ	ミズハコベ	<i>Callitriche verna</i>					○	○	○						○								○		●	●			I 類		
371	合弁	シソ	キラソソウ	<i>Ajuga decumbens</i>													○										●	●					
372	合弁	シソ	クルマバナ	<i>Clinopodium chinense</i> var. <i>parviflorum</i>				○				○															○	●	●				
373	合弁	シソ	トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i>													○										●	●					
374	合弁	シソ	カキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> var. <i>grandis</i>							○																●	●					
375	合弁	シソ	ホトケノザ	<i>Lamium amplexicaule</i>																								●	●				
376	合弁	シソ	ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i>		○																						●	●				
377	合弁	シソ	シロネ	<i>Lycopus lucidus</i>				○				○						○								○	●	●					
378	合弁	シソ	ヒメシロネ	<i>Lycopus maackianus</i>													○										●	●					
379	合弁	シソ	コシロネ	<i>Lycopus ramosissimus</i> var. <i>japonicus</i>				○										○								○	●	●					
380	合弁	シソ	セイヨウハッカ	<i>Mentha piperita</i>																							○	●	●				
381	合弁	シソ	ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i>				○											○							○	●	●					
382	合弁	シソ	ハナトラノオ	<i>Physostegia virginiana</i>		○													○								●	●					
383	合弁	シソ	アキギリ	<i>Salvia glabrescens</i>							○								○								●	●					
384	合弁	シソ	アキノタムラソウ	<i>Salvia japonica</i>																							●	●					
385	合弁	シソ	ヒメナミキ	<i>Scutellaria dependens</i>													○								○	●	●				準絶		
386	合弁	シソ	ナミキソウ	<i>Scutellaria strigillosa</i>				○				○														○	●	●					
387	合弁	シソ	イヌゴマ	<i>Stachys riederi</i> var. <i>intermedia</i>							○																●	●					
388	合弁	ナス	クコ	<i>Lycium chinense</i>							○																						

別表(3) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (植物)

No.	分類	科名	種名	学名	水生	帰化	文献No. 文献発行年																				既存 資料	補足 調査 2014	選定基準		環境省 外来生物				
							① 1959	② 1975	③ 1978	1970 年代	④ 1981	⑤ 1982	⑥ 1983	⑦ 1986	⑧ 1987	⑨ 1992	⑩ 1993	⑪ 1994	⑫ 1996	⑬ 1997	⑭ 1998	⑮ 1999	⑯ 2004	2005	⑰ 2006	⑱ 2009			⑲ 2011	⑳ 2012		㉑ 2013	環境省 レッドリスト 2012	石川県 RDB 2010	
415	合弁	スイカズラ	コツクバネウツギ	Abelia serrata							○																●					準絶			
416	合弁	スイカズラ	ツクバネウツギ	Abelia spathulata							○																●		●						
417	合弁	スイカズラ	アベリア	Abelia × grandiflora																							●		●						
418	合弁	スイカズラ	スイカズラ	Lonicera japonica							○					○										○		●		●					
419	合弁	スイカズラ	ガマズミ	Viburnum dilatatum																									●	●					
420	合弁	スイカズラ	ニワトコ	Sambucus racemosa ssp. sieboldiana							○																	●							
421	合弁	スイカズラ	コバノガマズミ	Viburnum erosum var. punctatum							○																	●		●					
422	合弁	スイカズラ	サンゴジュ	Viburnum odoratissimum var. awabuki							○																	●		●					
423	合弁	スイカズラ	ハコネウツギ	Weigela coraeensis							○									○								●		●		準絶			
424	合弁	スイカズラ	タニウツギ	Weigela hortensis					○		○									○						○			●		●				
425	合弁	オミナエシ	オトコエシ	Patrinia villosa							○															○			●		●				
426	合弁	キキョウ	ツリガネニンジン	Adenophora triphylla var. japonica							○																		●						
427	合弁	キキョウ	ミゾカクシ	Lobelia chinensis							○																		●		●				
428	合弁	キキョウ	キキョウ	Platycodon grandiflorus							○															○			●			Ⅱ類	Ⅱ類		
429	合弁	キキョウ	キキョウソウ	Triodanis perfoliata		○					○					○										○			●						
430	合弁	キキョウ	ヒナギキョウ	Wahlenbergia marginata																										●			Ⅱ類		
431	合弁	キク	セイヨウノコギリソウ	Achillea millefolium		○																							●						
432	合弁	キク	ノブキ	Adenocaulon himalaicum																											●	●			
433	合弁	キク	ブタクサ	Ambrosia artemisiifolia var. elatior		○										○											○			●		●			要注意
434	合弁	キク	カワラハハコ	Anaphalis margaritacea ssp. yedoensis							○																		●						
435	合弁	キク	オトコヨモギ	Artemisia japonica							○																		●						
436	合弁	キク	ヨモギ	Artemisia princeps							○																		●						
437	合弁	キク	ノコンギク	Aster ageratoides ssp. ovatus							○																○			●		●			
438	合弁	キク	ホウキギク	Aster subulatus var. subulatus		○																							●						
439	合弁	キク	アメリカセンダングサ	Bidens frondosa		○										○											○			●		●			要注意
440	合弁	キク	トキンソウ	Centipeda minima								○					○												●		●				
441	合弁	キク	タチアザミ	Cirsium inundatum							○																○			●			Ⅱ類		
442	合弁	キク	ノアザミ	Cirsium japonicum																											●	●			
443	合弁	キク	アレチノギク	Conyza bonariensis																											●	●			
444	合弁	キク	オオアレチノギク	Conyza sumatrensis		○																					○			●		●			要注意
445	合弁	キク	ベニバナボロギク	Crassocephalum crepidioides		○											○													●		●			
446	合弁	キク	オオハルシャギク	Cosmos bipinnatus Cav.							○								○											●					
447	合弁	キク	タカサブロウ	Eclipta prostrata							○																		●		●				
448	合弁	キク	ダンドボロギク	Erechtites hieracifolia		○					○																○			●		●			
449	合弁	キク	ヒメムカシヨモギ	Erigeron canadensis		○																				○			●		●			要注意	
450	合弁	キク	ハルジオン	Erigeron philadelphicus		○																							●		●			要注意	
451	合弁	キク	ヘラバヒメジョオン	Erigeron strigosus		○					○																		●						
452	合弁	キク	ヒヨドリバナ	Eupatorium chinense var. oppositifolium							○																			●		●			
453	合弁	キク	フジバカマ	Eupatorium japonicum							○																			●			準絶	Ⅰ類	
454	合弁	キク	サケバヒヨドリ	Eupatorium laciniatum							○																			●					
455	合弁	キク	サワヒヨドリ	Eupatorium lindleyanum							○																○			●					
456	合弁	キク	ミツバサワヒヨドリ	Eupatorium lindleyanum f. trisectifolium																															

別表(3) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (植物)

No.	分類	科名	種名	学名	水生	帰化	文献No. 文献発行年																				既存 資料	補足 調査 2014	選定基準		環境省 外来生物		
							① 1959	② 1975	③ 1978	1970 年代	④ 1981	⑤ 1982	⑥ 1983	⑦ 1986	⑧ 1987	⑨ 1992	⑩ 1993	⑪ 1994	⑫ 1996	⑬ 1997	⑭ 1998	⑮ 1999	⑯ 2004	2005	⑰ 2006	⑱ 2009			⑲ 2011	⑳ 2012		㉑ 2013	環境省 レッドリスト 2012
484	合弁	キク	カンサイタンポポ	Taraxacum japonicum																													
485	合弁	キク	セイヨウタンポポ	Taraxacum officinale		○					○																●	●					
486	合弁	キク	オナモミ	Xanthium strumarium		○		○			○						○									●	●		II類				
487	合弁	キク	ヤクシソウ	Youngia denticulata				○			○														○		●	●					
488	合弁	キク	オニタビラコ	Youngia japonica							○															●	●						
489	単子葉	オモダカ	ヘラオモダカ	Alisma canaliculatum	抽水				○		○						○		○						○		○	●					
490	単子葉	オモダカ	マルバオモダカ	Caldesia parnassiifolia	抽水				○																○		●		II類	I類			
491	単子葉	オモダカ	アギナシ	Sagittaria aginashi	抽水						○															●			準絶	I類			
492	単子葉	オモダカ	ウリカワ	Sagittaria pygmaea	抽水			○		○	○														○		○	●	●				
493	単子葉	オモダカ	オモダカ	Sagittaria trifolia	抽水		○	○		○	○						○								○		○	●	●				
494	単子葉	トチカガミ	スブタ	Blyxa ceratosperma	沈水			○		○															○		○	●		II類	II類		
495	単子葉	トチカガミ	ヤナギスブタ	Blyxa japonica	沈水			○		○															○		○	●					
496	単子葉	トチカガミ	オオカナダモ	Egeria densa	沈水	○					○										○				○		○	●	●			要注意	
497	単子葉	トチカガミ	クロモ	Hydrilla verticillata	沈水		○	○	○	○	○	○		○			○		○				○		○	○	○	●		II類			
498	単子葉	トチカガミ	トチカガミ	Hydrocharis dubia	沈水		○	○	○	○	○	○		○			○		○					○		○	○	●	●	準絶	I類		
499	単子葉	トチカガミ	ミズオオバコ	Ottelia japonica	沈水		○	○	○	○	○	○		○			○		○						○		○	●	●	II類	II類		
500	単子葉	トチカガミ	セキショウモ	Vallisneria asiatica	沈水		○	○		○		○					○								○		○	●			I類		
501	単子葉	ヒルムシロ	エビモ	Potamogeton crispus	沈水		○			○	○	○		○			○		○								○	●			準絶		
502	単子葉	ヒルムシロ	コバノヒルムシロ	Potamogeton cristatus	浮葉				○		○														○			●		II類	I類		
503	単子葉	ヒルムシロ	ヒルムシロ	Potamogeton distinctus	浮葉			○	○	○	○								○						○		○	●					
504	単子葉	ヒルムシロ	センニンモ	Potamogeton maackianus	沈水		○			○		○													○			●			I類		
505	単子葉	ヒルムシロ	ササバモ	Potamogeton malaianus	沈水					○	○	○																●			I類		
506	単子葉	ヒルムシロ	ミズヒキモ	Potamogeton octandrus var. miduhtikimo	浮葉			○	○	○	○					○									○		○	●					
507	単子葉	ヒルムシロ	ヤナギモ	Potamogeton oxyphyllus	沈水				○	○	○			○				○							○	○		●					
508	単子葉	ヒルムシロ	リュウノヒゲモ	Potamogeton pectinatus	沈水		○			○															○			●		準絶	I類		
509	単子葉	ヒルムシロ	ヒロハノエビモ	Potamogeton perfoliatus	沈水		○			○															○			●			情不		
510	単子葉	ヒルムシロ	イトモ	Potamogeton pusillus	沈水						○						○											●	●	準絶	II類		
511	単子葉	イバラモ	ホッソモ	Najas graminea	沈水				○		○														○			●		II類			
512	単子葉	イバラモ	イトトリゲモ	Najas japonica	沈水						○																●			準絶	II類		
513	単子葉	イバラモ	イバラモ	Najas marina	沈水		○			○							○		○						○			●			I類		
514	単子葉	イバラモ	トリゲモ	Najas minor	沈水		○				○																●			II類	情不		
515	単子葉	イバラモ	オオトリゲモ	Najas oguraensis	沈水				○		○														○			●			I類		
516	単子葉	ユリ	ノビル	Allium grayi				○			○						○									○		●	●				
517	単子葉	ユリ	アサツキ	Allium schoenoprasum var. foliosum							○																●	●					
518	単子葉	ユリ	ヤブカンゾウ	Hemerocallis fulva var. kwanso																							●	●					
519	単子葉	ユリ	ノカンゾウ	Hemerocallis fulva var. longituba							○														○			●	●		I類		
520	単子葉	ユリ	ミズギボウシ	Hosta longissima var. brevifolia	抽水				○	○							○		○						○			●					
521	単子葉	ユリ	コバギボウシ	Hosta sieboldii f. lancifolia				○				○															○	●					
522	単子葉	ユリ	ヤマユリ	Lilium auratum								○														○		●			I類		
523	単子葉	ユリ	ウバユリ	Lilium cordatum								○													○			●	●				
524	単子葉	ユリ	タカサゴユリ	Lilium formosanum		○						○													○			●	●				
525	単子葉	ユリ	ササユリ	Lilium japonicum								○								</													

別表(3) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (植物)

No.	分類	科名	種名	学名	水生	帰化	文献No. 文献発行年																				既存 資料	補足 調査 2014	選定基準		環境省 外来生物			
							① 1959	② 1975	③ 1978	1970 年代	④ 1981	⑤ 1982	⑥ 1983	⑦ 1986	⑧ 1987	⑨ 1992	⑩ 1993	⑪ 1994	⑫ 1996	⑬ 1997	⑭ 1998	⑮ 1999	⑯ 2004	2005	⑰ 2006	⑱ 2009			⑲ 2011	⑳ 2012		㉑ 2013	環境省 レッドリスト 2012	石川県 RDB 2010
553	単子葉	イグサ	ハリコウガイゼキショウ	<i>Juncus wallichianus</i>	抽水											○											●							
554	単子葉	イグサ	スズメノヤリ	<i>Luzula capitata</i>				○								○												●	●					
555	単子葉	ツユクサ	ツユクサ	<i>Commelina communis</i>				○								○								○	○			●	●					
556	単子葉	ツユクサ	イボクサ	<i>Murdannia keisak</i>	抽水			○								○		○	○								○		●	●				
557	単子葉	ホシクサ	ホシクサ	<i>Eriocaulon cinereum</i>	湿性			○				○															○		●			II類		
558	単子葉	ホシクサ	ニッポンイヌノヒゲ	<i>Eriocaulon hondoense</i>	抽水			○																			○		●					
559	単子葉	ホシクサ	ヒロハイヌノヒゲ	<i>Eriocaulon robustius</i>	抽水			○																			○		●					
560	単子葉	イネ	アオカモジグサ	<i>Agropyron racemiferum</i>				○				○																○		●				
561	単子葉	イネ	カモジグサ	<i>Agropyron tsukushiense</i> var. <i>transiens</i>				○								○												○		●				
562	単子葉	イネ	コヌカグサ	<i>Agrostis alba</i>		○		○																				○		●				
563	単子葉	イネ	スズメノテッポウ	<i>Alopecurus aequalis</i>				○																				○		●				
564	単子葉	イネ	メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i>		○																								●			要注意	
565	単子葉	イネ	ハルガヤ	<i>Anthoxanthum odoratum</i>		○		○				○				○											○		●					
566	単子葉	イネ	コブナグサ	<i>Arthraxon hispidus</i>				○								○											○		●	●				
567	単子葉	イネ	トダシバ	<i>Arundinella hirta</i>				○				○															○		●	●				
568	単子葉	イネ	カラスムギ	<i>Avena fatua</i>				○				○															○		●					
569	単子葉	イネ	ミノゴメ	<i>Beckmannia syzigachne</i>				○				○															○		●					
570	単子葉	イネ	コバンソウ	<i>Briza maxima</i>		○						○				○													●	●				
571	単子葉	イネ	ヒメコバンソウ	<i>Briza minor</i>		○		○				○															○		●					
572	単子葉	イネ	イヌムギ	<i>Bromus catharticus</i>		○		○																			○		●					
573	単子葉	イネ	スズメノチャヒキ	<i>Bromus japonicus</i>				○																			○		●					
574	単子葉	イネ	キツネガヤ	<i>Bromus pauciflorus</i>				○																			○		●					
575	単子葉	イネ	ヤマアワ	<i>Calamagrostis epigeios</i>				○																			○		●					
576	単子葉	イネ	ヒナザサ	<i>Coelachne japonica</i>																										●	●	準絶	準絶	
577	単子葉	イネ	ギョウギシバ	<i>Cynodon dactylon</i>				○				○															○		●					
578	単子葉	イネ	カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i>		○		○				○				○												○		●				要注意
579	単子葉	イネ	メヒシバ	<i>Digitaria ciliaris</i>				○				○															○		●	●				
580	単子葉	イネ	アキメヒシバ	<i>Digitaria violascens</i>				○				○															○		●					
581	単子葉	イネ	アブラススキ	<i>Eccoilopus cotulifer</i>				○				○															○		●					
582	単子葉	イネ	イヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i>				○				○				○											○		●	●				
583	単子葉	イネ	ケイヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> var. <i>caudata</i>				○				○				○											○		●					
584	単子葉	イネ	オヒシバ	<i>Eleusine indica</i>				○				○															○		●	●				
585	単子葉	イネ	スズメガヤ	<i>Eragrostis cilianensis</i>								○																	●					
586	単子葉	イネ	シナダレスズメガヤ	<i>Eragrostis curvula</i>		○		○				○																○		●				要注意
587	単子葉	イネ	カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i>				○				○															○		●	●				
588	単子葉	イネ	ニワホコリ	<i>Eragrostis multicaulis</i>				○				○															○		●					
589	単子葉	イネ	コスズメガヤ	<i>Eragrostis poaeoides</i>		○																								●	●			
590	単子葉	イネ	ナルコビエ	<i>Eriochloa villosa</i>				○				○															○		●					
591	単子葉	イネ	ウシノケグサ	<i>Festuca ovina</i>				○																			○		●					
592	単子葉	イネ	トボシガラ	<i>Festuca parvigluma</i>				○				○															○		●					
593	単子葉	イネ	ヒロハノウシノケグサ	<i>Festuca pratensis</i>		○		○				○		</																				

別表(3) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (植物)

[illegible]

別表(3) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (植物)

No.	分類	科名	種名	学名	水生	帰化	文献No. 文献発行年																												既存 資料	補足 調査 2014	選定基準		環境省 外来生物
							① 1959	② 1975	③ 1978	1970 年代	④ 1981	⑤ 1982	⑥ 1983	⑦ 1986	⑧ 1987	⑨ 1992	⑩ 1993	⑪ 1994	⑫ 1996	⑬ 1997	⑭ 1998	⑮ 1999	⑯ 2004	2005	⑰ 2006	⑱ 2009	⑲ 2011	⑳ 2012	㉑ 2013	環境省 レッドリスト 2012	石川県 RDB 2010								
691	単子葉	カヤツリグサ	サンカクイ	<i>Scirpus triqueter</i>	抽水				○	○	○					○		○		○					○				●	●									
692	単子葉	カヤツリグサ	タイワンヤマイ	<i>Scirpus wallichii</i>												○													●	●									
693	単子葉	カヤツリグサ	ウキヤガラ	<i>Scirpus yagara</i>	抽水			○		○	○					○		○	○	○					○	○	○		●	●									
694	単子葉	ショウガ	ミョウガ	<i>Zingiber mioqa</i>							○					○													●										
695	単子葉	ショウガ	ショウガ	<i>Zingiber officinale</i>				○																			○		●										
696	単子葉	ラン	ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> var. <i>amoena</i>				○				○							○	○							○		●	●									
／	－	128科	696種	－	－	83種	20種	217種	33種	68種	61種	349種	5種	20種	16種	2種	220種	8種	54種	68種	174種	26種	2種	6種	3種	124種	37種	223種	31種	555種	449種	35種	81種	28種					

注) 種名の学名及び配列は、「植物目録」(環境庁、昭和62年)に準拠した。

【文献凡例】

- ①： 木場町史, 1959. 小松市木場町公民館.

②： 小松の自然(5), 1975. 小松市自然保護協会.

③： 加賀南西部地域自然環境調査報告書, 1978. 石川県環境部.

④： 木場潟、柴山潟の水生植物目録, 1981. 出典不明.

④： 閉鎖性水域水質保全調査報告書, 1981. 石川県環境部.

⑤： 大井須美子氏自由研究, 1982. 個人データ.

⑤： 木場潟・柴山潟自然環境調査報告書, 1982. 石川県環境部.

⑤： 所報(46) 木場潟調査報告, 1982. 小松市科学研究所.

⑥： 小松の自然(16), 1983. 小松市自然保護協会.

⑦： 新聞切り抜き等資料, 1986.
- ⑧： 湖沼調査報告書(北陸・甲信越版)資料集_第3回自然環境保全基礎調査, 1987. 環境庁.

⑨： 小松の自然(25), 1992. 小松市自然保護協会.

⑩： 研究紀要(30), 1993. 小松市立博物館.

⑩： 湖沼調査報告書(全国版)資料集_第4回自然環境保全基礎調査, 1993. 環境庁.

⑪： 広報こまつ(846), 1994. 小松市役所秘書課広報室.

⑫： 牙草, 1996. 絶滅が危惧される木場潟水草を守る会.

⑫： 牙草(2), 1996. 絶滅が危惧される木場潟水草を守る会.

⑫： 牙草(3), 1996. 絶滅が危惧される木場潟水草を守る会.

⑫： 牙草(4), 1996. 絶滅が危惧される木場潟水草を守る会.

⑫： 牙草(5), 1996. 絶滅が危惧される木場潟水草を守る会.
- ⑬： 牙草(6), 1997. 絶滅が危惧される木場潟水草を守る会.

⑬： 牙草(1), 1997. 絶滅が危惧される木場潟水草を守る会.

⑬： 石川県植生誌, 1997. 石川県環境安全部.

⑭： 木場潟公園, 1998. (財)木場潟公園協会.

⑮： いしかわ人は自然人(46), 1999. 株式会社橋本確文堂.

⑯： 加賀三湖土地改良区五十年史, 2004. 加賀三湖土地改良区.

⑰： 水域生態系保全調査報告書, 2006. (財)自然環境研究センター.

⑱： 木場町史, 2009. 小松市木場町公民館.

⑲： 親水性を伴った水質浄化手法の検討に係る調査報告書, 2011. 石川県環境部

⑳： 小松の自然(40), 2012. 小松市自然保護協会.

㉑： 石川県木場潟公園の概要, 2013. (財)木場潟公園協会.

別表(4) 既存資料 確認種リスト （鳥類）

No.	目名	科名	種名	学名	渡り 区分	文献No. 文献発行年							選定基準					備考
						① 1982	② 1988	③ 1998	④ 2006	⑤ 2012	⑥ 個人 データ	⑦ 個人 データ	天然 記念物	種の 保存法	環境省 レッドリスト 2012	石川県 希少種	石川県 RDB 2009	
1	キジ	キジ	キジ	<i>Phasianus colchicus</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○						
2	カモ	カモ	マガン	<i>Anser albifrons</i>	冬鳥				○	○			国天		準絶		Ⅱ類	
3	カモ	カモ	コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus</i>	冬鳥			○	○	○	○	○						
4	カモ	カモ	オオハクチョウ	<i>Cygnus cygnus</i>	冬鳥					○								
5	カモ	カモ	ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>	冬鳥					○					ⅠB類			
6	カモ	カモ	アカツクシガモ	<i>Tadorna ferruginea</i>	冬鳥				○	○					情不			
7	カモ	カモ	オシドリ	<i>Aix galericulata</i>	留鳥				○	○	○				情不		準絶	
8	カモ	カモ	オカヨシガモ	<i>Anas strepera</i>	冬鳥			○	○	○	○	○						
9	カモ	カモ	ヨシガモ	<i>Anas falcata</i>	冬鳥			○		○	○	○					準絶	
10	カモ	カモ	ヒドリガモ	<i>Anas penelope</i>	冬鳥			○	○	○	○	○						
11	カモ	カモ	アメリカヒドリ	<i>Anas americana</i>	冬鳥			○	○	○	○							
12	カモ	カモ	マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	冬鳥	○		○	○	○	○	○						
13	カモ	カモ	カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○						
14	カモ	カモ	ハシビロガモ	<i>Anas clypeata</i>	冬鳥			○	○	○	○	○						
15	カモ	カモ	オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	冬鳥	○		○	○	○	○	○						
16	カモ	カモ	シマアジ	<i>Anas querquedula</i>	旅鳥			○	○	○								
17	カモ	カモ	トモエガモ	<i>Anas formosa</i>	冬鳥			○	○	○	○	○			Ⅱ類		Ⅱ類	
18	カモ	カモ	コガモ	<i>Anas crecca</i>	冬鳥	○		○	○	○	○	○						
19	カモ	カモ	ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>	冬鳥	○		○	○	○	○	○						
20	カモ	カモ	メジロガモ	<i>Aythya nyroca</i>	—					○	○							
21	カモ	カモ	キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	冬鳥	○		○	○	○	○	○						
22	カモ	カモ	スズガモ	<i>Aythya marila</i>	冬鳥	○			○	○		○						
23	カモ	カモ	ホオジロガモ	<i>Bucephala clangula</i>	冬鳥			○	○	○	○	○					準絶	
24	カモ	カモ	ミコアイサ	<i>Mergus albellus</i>	冬鳥			○	○	○	○							
25	カモ	カモ	カワアイサ	<i>Mergus merganser</i>	冬鳥				○	○							準絶	
—	カモ	カモ	カモ	—	—						○							詳細種名不明
26	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○						
27	カイツブリ	カイツブリ	カンムリカイツブリ	<i>Podiceps cristatus</i>	冬鳥	○		○	○	○	○	○					準絶	
28	カイツブリ	カイツブリ	ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>	冬鳥			○	○	○	○	○						
29	ハト	ハト	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○						
30	ハト	ハト	アオバト	<i>Treron sieboldii</i>	夏鳥					○								
31	カツオドリ	ウ	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	冬鳥			○	○	○	○	○						
32	ペリカン	サギ	ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>	夏鳥	○	○	○	○	○					準絶		Ⅰ類	
33	ペリカン	サギ	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	留鳥	○		○	○	○								
34	ペリカン	サギ	ササゴイ	<i>Butorides striata</i>	夏鳥	○				○							準絶	
35	ペリカン	サギ	アカガシラサギ	<i>Ardeola bacchus</i>	旅鳥				○	○								
36	ペリカン	サギ	アマサギ	<i>Bubulcus ibis</i>	夏鳥			○	○	○								
37	ペリカン	サギ	アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○						
38	ペリカン	サギ	ダイサギ	<i>Ardea alba</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○						
39	ペリカン	サギ	チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i>	夏鳥			○	○	○					準絶		準絶	
40	ペリカン	サギ	コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○						
41	ツル	クイナ	クイナ	<i>Rallus aquaticus</i>	冬鳥		○	○	○	○								
42	ツル	クイナ	ヒクイナ	<i>Porzana fusca</i>	夏鳥	○			○	○					準絶		Ⅰ類	
43	ツル	クイナ	バン	<i>Gallinula chloropus</i>	夏鳥	○		○	○	○	○	○						
44	ツル	クイナ	オオバン	<i>Fulica atra</i>	冬鳥				○	○	○	○						
45	カッコウ	カッコウ	ツツドリ	<i>Cuculus optatus</i>	夏鳥	○												
46	カッコウ	カッコウ	カッコウ	<i>Cuculus canorus</i>	夏鳥	○		○	○	○								
47	アマツバメ	アマツバメ	アマツバメ	<i>Apus pacificus</i>	夏鳥				○	○								
48	チドリ	チドリ	タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>	冬鳥	○		○	○	○	○							
49	チドリ	チドリ	ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>	留鳥	○	○	○	○	○	○	○			情不			
50	チドリ	チドリ	ムナグロ	<i>Pluvialis dominica</i>	旅鳥				○	○								
51	チドリ	チドリ	イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>	留鳥				○	○							Ⅱ類	
52	チドリ	チドリ	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	夏鳥	○		○	○	○								
53	チドリ	セイタカシギ	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>	旅鳥			○	○	○					Ⅱ類			
54	チドリ	シギ	ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>	冬鳥				○	○							準絶	
55	チドリ	シギ	チュウジシギ	<i>Gallinago megala</i>	旅鳥				○	○								
56	チドリ	シギ	タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	冬鳥	○		○	○	○	○							
57	チドリ	シギ	オオハシシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i>	旅鳥					○								
58	チドリ	シギ	オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>	旅鳥					○								
59	チドリ	シギ	オオツリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>	旅鳥			○	○	○					Ⅱ類			
60	チドリ	シギ	チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>	旅鳥	○		○	○	○								

別表(4) 既存資料 確認種リスト （鳥類）

No.	目名	科名	種名	学名	渡り 区分	文献No. 文献発行年							選定基準					備考
						① 1982	② 1988	③ 1998	④ 2006	⑤ 2012	⑥ 個人 データ	⑦ 個人 データ	天然 記念物	種の 保存法	環境省 レッドリスト 2012	石川県 希少種	石川県 RDB 2009	
61	チドリ	シギ	ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>	旅鳥					○					Ⅱ類		Ⅱ類	
62	チドリ	シギ	ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>	旅鳥	○		○	○	○					Ⅱ類			
63	チドリ	シギ	コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	旅鳥					○								
64	チドリ	シギ	アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	旅鳥			○	○	○								
65	チドリ	シギ	クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>	旅鳥			○	○	○								
66	チドリ	シギ	タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>	旅鳥	○		○	○	○					Ⅱ類			
67	チドリ	シギ	キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>	旅鳥					○								
68	チドリ	シギ	イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	留鳥	○				○							準絶	
69	チドリ	シギ	オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>	旅鳥					○								
70	チドリ	シギ	トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	旅鳥			○	○	○								
71	チドリ	シギ	オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>	旅鳥					○								
72	チドリ	シギ	ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	旅鳥					○								
73	チドリ	シギ	ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i>	旅鳥				○	○								
74	チドリ	シギ	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	冬鳥				○	○					準絶			
75	チドリ	シギ	キリアイ	<i>Limicola falcinellus</i>	旅鳥					○								
76	チドリ	シギ	エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>	旅鳥					○								
77	チドリ	シギ	アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	旅鳥				○	○								
78	チドリ	タマシギ	タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>	夏鳥	○									Ⅱ類		Ⅱ類	
79	チドリ	ツバメチドリ	ツバメチドリ	<i>Glareola maldivarum</i>	旅鳥				○	○					Ⅱ類			
80	チドリ	カモメ	ユリカモメ	<i>Larus ridibundus</i>	冬鳥	○		○	○	○	○	○						
81	チドリ	カモメ	ウミネコ	<i>Larus crassirostris</i>	留鳥				○	○	○	○						
82	チドリ	カモメ	カモメ	<i>Larus canus</i>	冬鳥			○	○	○	○	○						
83	チドリ	カモメ	セグロカモメ	<i>Larus argentatus</i>	冬鳥			○	○	○	○							
84	チドリ	カモメ	コアシサン	<i>Sterna albifrons</i>	夏鳥	○		○	○	○				国際	Ⅱ類	希少種	Ⅰ類	
85	チドリ	カモメ	アジサシ	<i>Sterna hirundo</i>	旅鳥			○	○	○								
86	チドリ	カモメ	クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybrida</i>	旅鳥				○	○								
87	チドリ	カモメ	ハジロクロハラアジサシ	<i>Chlidonias leucopterus</i>	旅鳥				○	○								
88	タカ	ミサゴ	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○			準絶		準絶	
89	タカ	タカ	トビ	<i>Milvus migrans</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○						
90	タカ	タカ	オジロワシ	<i>Haliaeetus albicilla</i>	冬鳥			○	○	○	○		国天	国内	Ⅱ類		Ⅱ類	
91	タカ	タカ	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○			ⅠB類	希少種	Ⅰ類	
92	タカ	タカ	ハイイロチュウヒ	<i>Circus cyaneus</i>	冬鳥			○	○	○	○							
93	タカ	タカ	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>	留鳥			○	○	○	○	○			準絶		準絶	
94	タカ	タカ	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>	留鳥			○	○	○	○			国内	準絶		Ⅱ類	
95	タカ	タカ	ノスリ	<i>Buteo buteo</i>	冬鳥			○	○	○	○	○					準絶	
96	フクロウ	フクロウ	トラフズク	<i>Asio otus</i>	冬鳥				○	○								
97	サイチョウ	ヤツガシラ	ヤツガシラ	<i>Upupa epops</i>	旅鳥				○	○								
98	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	留鳥	○	○	○	○	○	○	○						
99	キツツキ	キツツキ	アリスイ	<i>Jynx torquilla</i>	冬鳥		○	○	○	○								
100	キツツキ	キツツキ	コゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i>	留鳥				○	○	○	○						
101	キツツキ	キツツキ	アカゲラ	<i>Dendrocopos major</i>	留鳥				○	○	○							
102	キツツキ	キツツキ	アオゲラ	<i>Picus awokera</i>	留鳥				○	○	○							
103	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	<i>Falco tinnunculus</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○						
104	ハヤブサ	ハヤブサ	コチョウゲンボウ	<i>Falco columbarius</i>	冬鳥			○	○	○								
105	ハヤブサ	ハヤブサ	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>	留鳥			○	○	○	○	○		国内	Ⅱ類		Ⅱ類	
106	スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus</i>	夏鳥	○				○					Ⅱ類		準絶	
107	スズメ	カササギヒタキ	サンコウチョウ	<i>Terpsiphone atrocaudata</i>	夏鳥	○											準絶	
108	スズメ	モズ	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	留鳥	○	○	○	○	○	○	○						
109	スズメ	モズ	アカモズ	<i>Lanius cristatus</i>	夏鳥				○	○					ⅠB類		Ⅰ類	
110	スズメ	カラス	カケス	<i>Garrulus glandarius</i>	留鳥	○			○	○	○							
111	スズメ	カラス	オナガ	<i>Cyanopica cyanus</i>	留鳥	○			○	○								
112	スズメ	カラス	コクマルガラス	<i>Corvus dauuricus</i>	冬鳥					○								
113	スズメ	カラス	ミヤマガラス	<i>Corvus frugilequus</i>	冬鳥					○	○	○						
114	スズメ	カラス	ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○						
115	スズメ	カラス	ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○						
116	スズメ	ツリスガラ	ツリスガラ	<i>Remiz pendulinus</i>	冬鳥		○	○	○	○								
117	スズメ	シジュウカラ	コガラ	<i>Poecile montanus</i>	留鳥					○								
118	スズメ	シジュウカラ	ヤマガラ	<i>Poecile varius</i>	留鳥			○	○	○		○						
119	スズメ	シジュウカラ	ヒガラ	<i>Periparus ater</i>	留鳥				○	○								
120	スズメ	シジュウカラ	シジュウカラ	<i>Parus minor</i>	留鳥	○	○	○	○	○	○	○						
121	スズメ	ヒバリ	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	留鳥	○		○	○	○	○	○						

別表(4) 既存資料 確認種リスト （鳥類）

No.	目名	科名	種名	学名	渡り 区分	文献No. 文献発行年							選定基準					備考
						① 1982	② 1988	③ 1998	④ 2006	⑤ 2012	⑥ 個人 データ	⑦ 個人 データ	天然 記念物	種の 保存法	環境省 レッドリスト 2012	石川県 希少種	石川県 RDB 2009	
122	スズメ	ツバメ	ショウドウツバメ	Riparia riparia	旅鳥		○	○	○	○								
123	スズメ	ツバメ	ツバメ	Hirundo rustica	夏鳥	○	○	○	○	○		○						
124	スズメ	ツバメ	イワツバメ	Delichon dasypus	夏鳥				○	○								
125	スズメ	ヒヨドリ	ヒヨドリ	Hypsipetes amaurotis	留鳥	○		○	○	○	○	○						
126	スズメ	ウグイス	ウグイス	Cettia diphone	留鳥		○	○	○	○	○	○						
127	スズメ	ウグイス	ヤブサメ	Urosphena squameiceps	夏鳥		○	○	○	○								
128	スズメ	エナガ	エナガ	Aegithalos caudatus	留鳥	○		○	○	○	○	○						
129	スズメ	ムシクイ	メボソムシクイ	Phylloscopus xanthodryas	夏鳥	○	○		○	○								
130	スズメ	ムシクイ	センダイムシクイ	Phylloscopus coronatus	夏鳥	○				○								
131	スズメ	メジロ	メジロ	Zosterops japonicus	留鳥	○			○	○	○	○						
132	スズメ	センニュウ	シマセンニュウ	Locustella ochotensis	旅鳥		○	○	○	○								
133	スズメ	ヨシキリ	オオヨシキリ	Acrocephalus orientalis	夏鳥	○	○	○	○	○								
134	スズメ	ヨシキリ	コヨシキリ	Acrocephalus bistrigiceps	夏鳥	○	○	○	○	○								
135	スズメ	セッカ	セッカ	Cisticola juncidis	夏鳥	○			○	○							準絶	
136	スズメ	レンジャク	キレンジャク	Bombycilla garrulus	冬鳥				○	○								
137	スズメ	レンジャク	ヒレンジャク	Bombycilla japonica	冬鳥				○	○								
138	スズメ	ムクドリ	ムクドリ	Spodiopsar cineraceus	留鳥	○		○	○	○	○	○						
139	スズメ	ムクドリ	コムクドリ	Agropsar philippensis	夏鳥	○			○	○								
140	スズメ	ヒタキ	トラツグミ	Zoothera dauma	留鳥				○	○								
141	スズメ	ヒタキ	クロツグミ	Turdus cardis	夏鳥				○	○								
142	スズメ	ヒタキ	マミチャジナイ	Turdus obscurus	旅鳥					○								
143	スズメ	ヒタキ	シロハラ	Turdus pallidus	冬鳥	○			○	○	○							
144	スズメ	ヒタキ	アカハラ	Turdus chrysolaus	旅鳥				○	○								
145	スズメ	ヒタキ	ツグミ	Turdus naumanni	冬鳥	○	○	○	○	○	○	○						
146	スズメ	ヒタキ	ノゴマ	Luscinia calliope	旅鳥		○	○	○	○								
147	スズメ	ヒタキ	ルリビタキ	Tarsiger cyanurus	留鳥	○			○	○								
148	スズメ	ヒタキ	ジョウビタキ	Phoenicurus aureoreus	冬鳥	○	○	○	○	○	○	○						
149	スズメ	ヒタキ	ノビタキ	Saxicola torquatus	旅鳥		○	○	○	○		○						
150	スズメ	ヒタキ	イソヒヨドリ	Monticola solitarius	留鳥					○								
151	スズメ	ヒタキ	エゾビタキ	Muscicapa griseisticta	旅鳥				○	○								
152	スズメ	ヒタキ	サメビタキ	Muscicapa sibirica	夏鳥	○			○	○								
153	スズメ	ヒタキ	コサメビタキ	Muscicapa dauurica	夏鳥				○	○								
154	スズメ	ヒタキ	キビタキ	Ficedula narcissina	夏鳥	○				○								
155	スズメ	ヒタキ	オオルリ	Cyanoptila cyanomelana	夏鳥	○				○								
156	スズメ	スズメ	スズメ	Passer montanus	留鳥	○	○	○	○	○	○	○						
157	スズメ	セキレイ	キセキレイ	Motacilla cinerea	留鳥				○	○								
158	スズメ	セキレイ	ハクセキレイ	Motacilla alba	留鳥	○		○	○	○	○	○						
159	スズメ	セキレイ	セグロセキレイ	Motacilla grandis	留鳥	○		○	○	○	○	○						
160	スズメ	セキレイ	ビンズイ	Anthus hodgsoni	留鳥					○								
161	スズメ	セキレイ	ムネアカタヒバリ	Anthus cervinus	旅鳥					○								
162	スズメ	セキレイ	タヒバリ	Anthus rubescens	冬鳥			○	○	○								
163	スズメ	アトリ	アトリ	Fringilla montifringilla	冬鳥	○	○	○	○	○		○						
164	スズメ	アトリ	カワラヒワ	Chloris sinica	留鳥	○	○	○	○	○	○	○						
165	スズメ	アトリ	マヒワ	Carduelis spinus	冬鳥			○	○	○								
166	スズメ	アトリ	ベニマシコ	Uragus sibiricus	冬鳥		○	○	○	○								
167	スズメ	アトリ	ウソ	Pyrrhula pyrrhula	留鳥	○				○								
168	スズメ	アトリ	シメ	Coccothraustes coccothraustes	冬鳥	○		○	○	○	○	○						
169	スズメ	アトリ	イカル	Eophona personata	留鳥	○			○	○	○							
170	スズメ	ホオジロ	ホオジロ	Emberiza cioides	留鳥	○	○	○	○	○	○	○						
171	スズメ	ホオジロ	シロハラホオジロ	Emberiza tristrami	旅鳥	○		○	○	○								
172	スズメ	ホオジロ	ホオアカ	Emberiza fucata	夏鳥		○	○	○	○								
173	スズメ	ホオジロ	コホオアカ	Emberiza pusilla	旅鳥		○	○	○	○								
174	スズメ	ホオジロ	カシラダカ	Emberiza rustica	冬鳥	○	○	○	○	○	○	○						
175	スズメ	ホオジロ	ミヤマホオジロ	Emberiza elegans	冬鳥					○		○						
176	スズメ	ホオジロ	ノジコ	Emberiza sulphurata	夏鳥		○	○	○	○					準絶		準絶	
177	スズメ	ホオジロ	アオジ	Emberiza spodocephala	冬鳥	○	○	○	○	○	○	○						
178	スズメ	ホオジロ	クロジ	Emberiza variabilis	夏鳥	○												
179	スズメ	ホオジロ	シベリアジュリン	Emberiza pallasi	旅鳥		○		○	○								
180	スズメ	ホオジロ	コジュリン	Emberiza yessoensis	旅鳥		○	○	○	○					Ⅱ類		Ⅱ類	
181	スズメ	ホオジロ	オオジュリン	Emberiza schoeniclus	冬鳥	○	○	○	○	○	○	○						
／	17目	45科	181種	－	－	78種	33種	101種	147種	177種	75種	64種	2種	4種	28種	2種	30種	－

別表(4) 既存資料 確認種リスト （鳥類）

No.	目名	科名	種名	学名	渡り 区分	文献No. 文献発行年							選定基準					備考
						① 1982	② 1988	③ 1998	④ 2006	⑤ 2012	⑥ 個人 データ	⑦ 個人 データ	天然 記念物	種の 保存法	環境省 レッドリスト 2012	石川県 希少種	石川県 RDB 2009	

注1) 種の学名及び配列は「日本鳥類目録 改訂第7版」（日本鳥学会、平成24年）に準拠した。
注2) 渡り区分は「石川県の鳥類」（石川県、平成10年）に従った。
注3) 文献内には上記種の他、ウミアイサ、アカエリカイツブリ、オオミズナギドリ及びウミウが記録されているが、その後の追跡調査の結果、リストから削除することが妥当と判断した。
注4) 文献内にハチジョウツグミの記録があるが、亜種名のため、本リストには掲載していない。

- 【文献凡例】
- ①： 内本 浄, 1982. 鳥類. 木場潟・柴山潟自然環境調査報告書: 21-25. 石川県環境部.
 - ②： 笹原裕二, 1988. 木場潟鳥類標識一覧. (個人データ)
 - ③： 石川県, 1998. 石川県の鳥類. 183pp. 石川県自然保護課.
 - ④： 金山 晃, 2006. 木場潟の鳥類. 小松市立博物館研究紀要, (42): 15-25.
 - ⑤： 金山 晃, 2012. 木場潟の鳥類. 小松の自然, (40): 33-41.
 - ⑥： 矢田新平, ガンカモ調査等野帳. (個人データ)
 - ⑦： 矢田新平, 木場潟探鳥会野帳2001～2012年. (個人データ)

別表(5) 既存資料および現地補足調査 確認種リスト (爬虫類)

No.	目名	科名	種名	学名	文献No. 文献発行年				既存 資料	補足 調査 2014	選定基準				
					① 1975	② 1978	③ 1982	④ 1996			天然 記念物	種の 保存法	環境省 レッドリスト 2012	石川県 希少種	石川県 RDB 2009
1	カメ	イシガメ	クサガメ	<i>Chinemys reevesii</i>	○	○	○	○	●	●					
2	カメ	イシガメ	ミシシビアカミミガメ	<i>Trachemys scripta elegans</i>			○	○	●	●					
3	カメ	イシガメ	イシガメ	<i>Mauremys japonica</i>	○	○		○	●				準絶		
4	カメ	スッポン	スッポン	<i>Pelodiscus sinensis</i>		○		○	●	●					
5	トカゲ	カナヘビ	ニホンカナヘビ	<i>Takydromus tachydromoides</i>						●	●				
6	トカゲ	ナミヘビ	シマヘビ	<i>Elaphe quadrivirgata</i>			○		●	●					
7	トカゲ	ナミヘビ	アオダイショウ	<i>Elaphe climacophora</i>			○		●	●					
8	トカゲ	ナミヘビ	ヤマカガシ	<i>Rhabdophis tigrinus tigrinus</i>					●	●					
2目		4科	8種	—	2種	3種	4種	4種	6種	7種	0種	0種	1種	0種	0種

注) 種の学名及び配列は「日本産野生生物目録 脊椎動物編」(環境庁、平成5年)に準拠したが、最新の学名・和名は「日本産爬虫両生類標準和名」(日本爬虫両生類学会、平成23年改訂)に従った。

【文献凡例】

- ①：中山佐一郎, 1975. 木場潟の貝類等について. 小松の自然, (5): 2-3. 小松市自然保護協会.
- ②：石川県, 1978. 石川県の自然環境 第4分冊 昆虫、クモ、両生、爬虫類: 175-177.
- ③：中山佐一郎, 1982. 爬虫類・両生類. 木場潟・柴山潟自然環境調査報告書: 31. 石川県環境部.
- ④：石川県, 1996. 石川県の両生・爬虫類: 34-43. 石川県環境部.

別表(6) 既存資料および現地補足調査結果 (両生類)

No.	目名	科名	種名	学名	文献No. 文献発行年			既存 資料	補足 調査 2014	選定基準				
					① 1975	② 1978	③ 1982			天然 記念物	種の 保存法	環境省 レッドリスト 2012	石川県 希少種	石川県 RDB 2009
1	カエル	ヒキガエル	アズマヒキガエル	<i>Bufo japonicus formosus</i>					●					
2	カエル	アマガエル	ニホンアマガエル	<i>Hyla japonica</i>	○		○	●	●					
3	カエル	アカガエル	ニホンアカガエル	<i>Rana japonica</i>	○		○	●	●					
4	カエル	アカガエル	トノサマガエル	<i>Rana nigromaculata</i>	○		○	●	●			準絶		
5	カエル	アカガエル	ウシガエル	<i>Rana catesbeiana</i>		○	○	●	●					
6	カエル	アオガエル	シュレーゲルアオガエル	<i>Rhacophorus schlegelii</i>			○	●	●					
					4種	1種	5種	5種	5種	種	種	1種	種	種

注) 種の学名及び配列は「日本産野生生物目録 脊椎動物編」(環境庁、平成5年)に準拠したが、最新の学名・和名は「日本産爬虫両生類標準和名」(日本爬虫両生類学会、平成23年改訂)に従った。

【文献凡例】

- ①：中山佐一郎, 1975. 木場潟の貝類等について. 小松の自然, (5): 2-3. 小松市自然保護協会.
 ②：石川県, 1978. 石川県の自然環境 第4分冊 昆虫、クモ、両生、爬虫類: 161.
 ③：中山佐一郎, 1982. 爬虫類・両生類. 木場潟・柴山潟自然環境調査報告書: 31. 石川県環境部.

別表(7) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (魚類)

No.	目名	科名	種名	学名	文献No. 文献発行年								既存 資料	補足 調査 2014	選定基準					備考
					① 1982	② 1982	③ 1987	④ 1993	⑤ 1994	⑥ 1996	⑦ 2006	⑧ 2006			天然 記念物	種の 保存法	環境省 レッドリスト 2013	石川県 希少種	石川県 RDB 2009	
1	ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	カワヤツメ	<i>Lethenteron japonicum</i>	○	○							●				Ⅱ類			
2	コイ	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	○	○	○	○	○		○	○	●	●						
3	コイ	コイ	ゲンゴロウブナ	<i>Carassius cuvieri</i>	○	○		○	○		○	○	●	●			IB類			
4	コイ	コイ	ギンブナ	<i>Carassius</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●						③はマブナと記載
5	コイ	コイ	キンブナ	<i>Carassius buergeri</i> subsp. 2	○	○							●				Ⅱ類			
6	コイ	コイ	ヤリタナゴ	<i>Tanakia lanceolata</i>	○	○		○	○		○	○	●	●			準絶			
7	コイ	コイ	ミナミアカヒレタビラ	<i>Acheilognathus tabira jordani</i>	○	○		○	○	○	○	○	●	●			ⅠA類		準絶	①②はタビラと記載、④⑤⑥⑦⑧はアカヒレタビラと記載
8	コイ	コイ	ゼニタナゴ	<i>Acheilognathus typus</i>	○	○		○					●				ⅠA類			
9	コイ	コイ	タイリクバラタナゴ	<i>Rhodeus ocellatus ocellatus</i>	○	○		○	○	○	○	○	●	●						①②はバラタナゴと記載
10	コイ	コイ	ワタカ	<i>Ischikauia steenackeri</i>	○	○					○	○	●				ⅠA類			
11	コイ	コイ	ハス	<i>Opsariichthys uncirostris uncirostris</i>				○					●				Ⅱ類			
12	コイ	コイ	オイカワ	<i>Opsariichthys platypus</i>	○	○					○	○	●	●						
13	コイ	コイ	カワムツ	<i>Candidia temminckii</i>	○	○			○		○	○	●							
14	コイ	コイ	アブラハヤ	<i>Phoxinus lagowskii steindachneri</i>	○	○							●							
15	コイ	コイ	ウグイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	○	○					○	○	●	●						
16	コイ	コイ	モツゴ	<i>Pseudorasbora parva</i>	○	○		○	○	○	○	○	●	●						
17	コイ	コイ	ビワヒガイ	<i>Sarcocheilichthys variegatus microoculus</i>	○	○		○			○	○	●	●						①②④はヒガイと記載
18	コイ	コイ	ムギツク	<i>Pungtungia herzi</i>	○	○		○					●							
19	コイ	コイ	タモロコ	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i>	○	○		○	○	○	○	○	●	●						
20	コイ	コイ	カマツカ	<i>Pseudogobio esocinus esocinus</i>							○	○	●							
21	コイ	コイ	ツチフキ	<i>Abbottina rivularis</i>	○	○							●				IB類			
22	コイ	コイ	ニゴイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	○	○		○	○		○	○	●	●						
23	コイ	ドジョウ	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	○	○		○		○	○	○	●	●			情不			
24	コイ	ドジョウ	シマドジョウ	<i>Cobitis biwae</i>	○	○							●							
25	ナマズ	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	○	○		○	○		○	○	●	●						①②④はマナマズと記載
26	サケ	キュウリウオ	ワカサギ	<i>Hypomesus nipponensis</i>	○	○		○			○	○	●	●						
27	サケ	アユ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	○	○					○	○	●	●						
28	サケ	シラウオ	シラウオ	<i>Salangichthys microdon</i>							○	○	●						I類	
29	サケ	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus keta</i>							○	○	●							
30	ダツ	メダカ	キタノメダカ	<i>Oryzias sakaizumii</i>	○	○		○	○	○	○	○	●	●			Ⅱ類			①②④⑤⑥⑦⑧はメダカと記載
31	ダツ	サヨリ	クルメサヨリ	<i>Hyporhamphus intermedius</i>							○	○	●	●			準絶			
32	ボラ	ボラ	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>							○	○	●	●						
33	ボラ	ボラ	メナダ	<i>Chelon haematocheilus</i>	○	○			○		○	○	●	●						
34	トゲウオ	トゲウオ	ニホンイトヨ	<i>Gasterosteus nipponicus</i>	○	○							●				地域		Ⅱ類	①②はイトヨと記載
35	スズキ	スズキ	スズキ	<i>Lateolabrax japonicus</i>	○	○					○	○	●	●						
36	スズキ	サンフィッシュ	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus macrochirus</i>	○	○		○	○	○	○	○	●	●						
37	スズキ	サンフィッシュ	オオクチバス	<i>Micropterus salmoides</i>				○	○		○	○	●	●						
38	スズキ	ドンコ	ドンコ	<i>Odontobutis obscura</i>	○	○			○		○	○	●	●						
39	スズキ	ハゼ	マハゼ	<i>Acanthogobius flavimanus</i>	○	○			○		○	○	●							
40	スズキ	ハゼ	ヌマチチブ	<i>Tridentiger brevispinis</i>	○	○			○	○	○	○	●	●						
41	スズキ	ハゼ	チチブ	<i>Tridentiger obscurus</i>				○			○	○	●							
42	スズキ	ハゼ	ヨシノボリ属の一種	<i>Rhinogobius</i> sp.							○	○	●	●						⑦⑧はトウヨシノボリと記載
43	スズキ	ハゼ	スミウキゴリ	<i>Gymnogobius petschiliensis</i>					○				●							
44	スズキ	ハゼ	ウキゴリ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>				○		○	○	○	●	●						
45	スズキ	ハゼ	シンジコハゼ	<i>Gymnogobius taranetzi</i>						○	○	○	●	●			Ⅱ類		準絶	
46	スズキ	タイワンドジョウ	カムルチー	<i>Channa argus</i>	○	○		○	○		○	○	●	●						
／	8目	17科	46種	－	34種	34種	2種	22種	20種	11種	36種	36種	46種	29種	0種	0種	14種	0種	4種	－

注1) 種の和名及び学名は「日本産魚類検索 全種の同定 第三版」(東海大学出版会、平成25年)に、配列は「日本産野生生物目録 脊椎動物編」(環境庁、平成5年)に準拠した。

注2) ニホンイトヨはこれまでイトヨ(降海型)として知られていたが、分類学的に整理され、2014年に別種として記載された。

【文献凡例】

- ①：藤野忠男, 1982. 魚類. 木場潟・柴山潟自然環境調査報告書: 26-29. 石川県環境部.
- ②：藤野忠男, 1982. 木場・柴山潟の魚類について. 所報. (46): 38-43. 小松市科学研究所.
- ③：環境庁, 1987. 第3回自然環境保全基礎調査 湖沼調査報告書(北陸・甲信越版).
- ④：藤野忠男, 1993. 木場潟の魚類と変移について. 小松市立博物館研究紀要, (30): 17-22.
- ⑤：木村 明, 1994. 梯川水系の魚類分布調査. 小松市立女子高校紀要: 10-27.
- ⑥：石川県, 1996. 石川県の淡水魚類. 74pp. 石川県自然保護課.
- ⑦：山本邦彦, 2006. 木場潟周辺の魚類. 小松市立博物館研究紀要, (42): 1-14.
- ⑧：財団法人 自然環境研究センター, 2006. 平成17年度 水域生態系保全調査報告書. 131pp.

別表(8) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (昆虫)

No.	目名	科名	種名	学名	文献No. 文献発行年												既存 資料	補足 調査 2014	選定基準				
					① 1982	② 1982	③ 1982	④ 1982	⑤ 1990	⑥ 1990	⑦ 1993	⑧ 1998	⑨ 1999	⑩ 2005	⑪ 2008	⑫ 2009			天然 記念物	種の 保存法	環境省 レッドリスト 2013	石川県 希少種	石川県 RDB 2009
1	トンボ	カワトンボ	ハグロトンボ	<i>Calopteryx atrata</i>													●						
2	トンボ	カワトンボ	ニホンカワトンボ	<i>Mnais costalis</i>	○	○			○				○				●						
3	トンボ	アオイトトンボ	アオイトトンボ	<i>Lestes sponsa</i>	○	○			○		○		○				●						
4	トンボ	アオイトトンボ	ホソミオツネントンボ	<i>Indolestes peregrinus</i>							○						●						
5	トンボ	モノサシトンボ	モノサシトンボ	<i>Copera annulata</i>	○	○			○		○		○				●						
6	トンボ	イトトンボ	モートンイトトンボ	<i>Mortonagrion selenion</i>	○	○			○				○				●						
7	トンボ	イトトンボ	キイトンボ	<i>Ceriagrion melanurum</i>	○	○			○		○	○	○				●				準絶	準絶	
8	トンボ	イトトンボ	アジアイトトンボ	<i>Ischnura asiatica</i>	○	○			○				○				●	●					
9	トンボ	イトトンボ	クロイトトンボ	<i>Paracercion calamorum calamorum</i>	○	○			○		○		○				●	●					
10	トンボ	イトトンボ	オオイトトンボ	<i>Paracercion sieboldii</i>	○	○			○				○				●						
11	トンボ	イトトンボ	セスジイトトンボ	<i>Paracercion hieroglyphicum</i>	○	○			○		○	○	○				●	●					
12	トンボ	イトトンボ	エゾイトトンボ	<i>Coenagrion lanceolatum</i>	○	○			○				○				●						
13	トンボ	ムカシヤンマ	ムカシヤンマ	<i>Tanypteryx pryeri</i>	○	○			○				○				●						
14	トンボ	ヤンマ	マルタンヤンマ	<i>Anaciaeschna martini</i>														●					
15	トンボ	ヤンマ	ギンヤンマ	<i>Anax parthenope julius</i>	○						○						●	●					
16	トンボ	ヤンマ	クロスジギンヤンマ	<i>Anax nigrofasciatus nigrofasciatus</i>														●					
17	トンボ	サナエトンボ	ヤマサナエ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	○	○			○				○				●						
18	トンボ	サナエトンボ	コサナエ	<i>Trigomphus melampus</i>	○	○			○				○				●						
19	トンボ	サナエトンボ	ウチワヤンマ	<i>Sinictinogomphus clavatus</i>	○	○			○			○	○				●	●					
20	トンボ	オニヤンマ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	○	○			○				○				●	●					
21	トンボ	エゾトンボ	オオヤマトンボ	<i>Epophthalmia elegans elegans</i>	○	○			○		○	○	○				●	●					
22	トンボ	エゾトンボ	トラフトンボ	<i>Epithea marginata</i>	○	○			○			○	○				●						
23	トンボ	トンボ	ヨツボシトンボ	<i>Libellula quadrimaculata asahinai</i>	○	○			○				○				●						
24	トンボ	トンボ	シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>	○	○			○		○		○				●	●					
25	トンボ	トンボ	シオヤトンボ	<i>Orthetrum japonicum japonicum</i>	○	○			○				○				●	●					
26	トンボ	トンボ	オオシオカラトンボ	<i>Orthetrum triangulare melania</i>	○	○			○								●	●					
27	トンボ	トンボ	ハッチョウトンボ	<i>Nannophya pygmaea</i>	○	○			○				○				●						
28	トンボ	トンボ	コフキトンボ	<i>Deielia phaon</i>	○	○			○		○	○	○				●	●					
29	トンボ	トンボ	ショウジョウトンボ	<i>Crocothemis servilia mariannae</i>														●					
30	トンボ	トンボ	ナツアカネ	<i>Sympetrum darwinianum</i>	○	○			○		○		○				●						
31	トンボ	トンボ	アキアカネ	<i>Sympetrum frequens</i>	○	○			○		○		○				●	●					
32	トンボ	トンボ	マユタテアカネ	<i>Sympetrum eroticum eroticum</i>	○	○							○				●	●					
33	トンボ	トンボ	リスアカネ	<i>Sympetrum risi risi</i>	○	○			○				○				●						
34	トンボ	トンボ	ノシメトンボ	<i>Sympetrum infuscatum</i>	○	○					○						●	●					
35	トンボ	トンボ	コシアキトンボ	<i>Pseudothemis zonata</i>	○	○			○		○		○				●	●					
36	トンボ	トンボ	チョウトンボ	<i>Rhyothemis fuliginosa</i>	○	○			○			○	○				●	●					
37	トンボ	トンボ	ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>	○	○			○		○		○				●	●					
38	バッタ	キリギリス	ヤブキリ	<i>Tettigonia orientalis</i>			○										●						
39	バッタ	キリギリス	ヒガシキリギリス	<i>Gampsocleis mikado</i>														●					
40	バッタ	キリギリス	ヒメギス	<i>Eobiana engelhardi subtropica</i>														●					
41	バッタ	キリギリス	カヤキリ	<i>Pseudorhynchus japonicus</i>														●					
42	バッタ	キリギリス	クサキリ	<i>Schulthess lineosa</i>														●					
43	バッタ	キリギリス	クビキリギス	<i>Euconocephalus varius</i>			○										●						
44	バッタ	キリギリス	ウスイロササキリ	<i>Conocephalus chinensis</i>														●					
45	バッタ	キリギリス	オナガササキリ	<i>Conocephalus gladiatus</i>														●					
46	バッタ	キリギリス	ハヤシノウマオイ	<i>Hexacentrus hareyamai</i>														●					
47	バッタ	キリギリス	ハタケノウマオイ	<i>Hexacentrus japonicus</i>			○										●						
48	バッタ	ツユムシ	ツユムシ	<i>Phaneroptera falcata</i>			○										●						
49	バッタ	ツユムシ	セスジツユムシ	<i>Ducetia japonica</i>														●					
50	バッタ	コオロギ	エンマコオロギ	<i>Teleogryllus (Brachyteleogryllus) emma</i>			○										●	●					
51	バッタ	コオロギ	クマコオロギ	<i>Mitius minor</i>														●					
52	バッタ	コオロギ	ハラオカメコオロギ	<i>Loxoblemmus campestris</i>														●				情不	
53	バッタ	コオロギ	ミツカドコオロギ	<i>Loxoblemmus doenitzi</i>														●					
54	バッタ	コオロギ	クマスズムシ	<i>Scerogryllus punctatus</i>														●					
55	バッタ	マツムシ	アオマツムシ	<i>Truljalia hibirionis</i>														●					
56	バッタ	マツムシ	スズムシ	<i>Meloimorpha japonicus</i>														●					
57	バッタ	ヒバリモドキ	クサヒバリ	<i>Svistella bifasciata</i>														●					
58	バッタ	ヒバリモドキ	ヤチスズ	<i>Pteronemobius ohmachii</i>														●					
59	バッタ	ヒバリモドキ	マダラスズ	<i>Dianemobius nigrofasciatus</i>														●					
60	バッタ	ヒバリモドキ	シバスズ	<i>Polionemobius mikado</i>														●					
61	バッタ	ヒバリモドキ	ヒゲシロスズ	<i>Polionemobius flavoantennalis</i>														●					

別表(8) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (昆虫)

No.	目名	科名	種名	学名	文献No. 文献発行年												既存 資料	補足 調査 2014	選定基準				
					① 1982	② 1982	③ 1982	④ 1982	⑤ 1990	⑥ 1990	⑦ 1993	⑧ 1998	⑨ 1999	⑩ 2005	⑪ 2008	⑫ 2009			天然 記念物	種の 保存法	環境省 レッドリスト 2013	石川県 希少種	石川県 RDB 2009
62	バッタ	ケラ	ケラ	<i>Gryllotalpa orientalis</i>			○										●	●					
63	バッタ	ヒシバッタ	ハネナガヒシバッタ	<i>Euparatettix insularis</i>														●					
64	バッタ	ヒシバッタ	コバネヒシバッタ	<i>Formosatettix larvatus</i>														●					
65	バッタ	ヒシバッタ	ヒメヒシバッタ	<i>Tetrix minor</i>														●					
66	バッタ	オンブバッタ	オンブバッタ	<i>Atractomorpha lata</i>			○										●	●					
67	バッタ	バッタ	コバネイナゴ	<i>Oxya yezoensis</i>														●					
68	バッタ	バッタ	ショウリョウバッタ	<i>Acrida cinerea</i>			○										●	●					
69	バッタ	バッタ	ツマグロバッタ	<i>Stethophyma magister</i>			○										●						
70	バッタ	バッタ	マダラバッタ	<i>Aiolopus thalassinus tamulus</i>														●					
71	バッタ	バッタ	トノサマバッタ	<i>Locusta migratoria</i>			○										●	●					
72	バッタ	バッタ	クルマバッタ	<i>Gastrimargus marmoratus</i>			○										●	●					
73	バッタ	バッタ	クルマバッタモドキ	<i>Oedaleus infernalis</i>														●					
74	バッタ	バッタ	イボバッタ	<i>Trilophidia japonica</i>														●					
75	カメムシ	タイコウチ	タイコウチ	<i>Laccotrephes japonensis</i>	○	○					○						●	●					
76	カメムシ	タイコウチ	ヒメズカマキリ	<i>Ranatra unicolor</i>	○	○											●						準絶
77	カメムシ	ミズムシ	クロチビミズムシ	<i>Micronecta (Dichaetonecta) orientalis</i>												○	●	●					
78	カメムシ	ミズムシ	エサキコミズムシ	<i>Sigara (Pseudovermicorixa) septemlineata</i>														●					
79	カメムシ	ミズムシ	コミズムシ	<i>Sigara (Tropocorixa) substriata</i>												○	●	●					
80	カメムシ	マツモムシ	マツモムシ	<i>Notonecta (Paranecta) triguttata</i>														●					
81	カメムシ	マツモムシ	コマツモムシ	<i>Anisops ogasawarensis</i>														●					
82	カメムシ	カタビロアメンボ	ケシカタビロアメンボ	<i>Microvelia douglasi</i>														●					
83	カメムシ	カタビロアメンボ	ナガレカタビロアメンボ	<i>Pseudovelia tibialis tibialis</i>														●					
84	カメムシ	アメンボ	トガリアメンボ	<i>Rhagadotarsus (Rhagadotarsus) kraepelini</i>														●					
85	カメムシ	アメンボ	オオアメンボ	<i>Aquarius elongatus</i>														●					
86	カメムシ	アメンボ	アメンボ	<i>Aquarius paludum paludum</i>	○	○					○						●	●					
87	カメムシ	アメンボ	ヒメアメンボ	<i>Gerris (Gerris) latiabdominis</i>	○	○					○				○		●	●					
88	カメムシ	カメムシ	オオクロカメムシ	<i>Scotinophara horvathi</i>														●					
89	コウチュウ	オサムシ	ナカグロキバネクビナガゴミムシ	<i>Odacantha (Odacantha) puziloi</i>														●					
90	コウチュウ	コガシラミズムシ	コガシラミズムシ	<i>Peltodytes intermedius</i>														●					
91	コウチュウ	コツブゲンゴロウ	コツブゲンゴロウ	<i>Noterus japonicus</i>														●					
92	コウチュウ	ゲンゴロウ	チビゲンゴロウ	<i>Hydroglyphus japoicus japonicus</i>														●					
93	コウチュウ	ゲンゴロウ	マルチビゲンゴロウ	<i>Leiodytes frontalis</i>														●			準絶		
94	コウチュウ	ゲンゴロウ	ツブゲンゴロウ	<i>Laccophilus difficilis</i>											○		●	●					
95	コウチュウ	ゲンゴロウ	ホソセスジゲンゴロウ	<i>Copelatus weymarni</i>														●					
96	コウチュウ	ゲンゴロウ	テラニシセスジゲンゴロウ	<i>Copelatus teranishii</i>														●					
97	コウチュウ	ゲンゴロウ	キベリクロヒメゲンゴロウ	<i>Ilybius apicalis</i>	○	○											●	●			準絶		II類
98	コウチュウ	ゲンゴロウ	ヒメゲンゴロウ	<i>Rhantus suturalis</i>	○												●	●					
99	コウチュウ	ゲンゴロウ	ハイイロゲンゴロウ	<i>Eretes sticticus</i>														●					
100	コウチュウ	ゲンゴロウ	コシマゲンゴロウ	<i>Hydaticus grammicus</i>														●					
101	コウチュウ	ガムシ	キイロヒラタガムシ	<i>Enochrus simulans</i>											○		●	●					
102	コウチュウ	ガムシ	ヒメガムシ	<i>Sternolophus rufipes</i>														●					
103	コウチュウ	ガムシ	タマガムシ	<i>Amphiops mater</i>														●					
104	コウチュウ	ガムシ	ヤマトゴマフガムシ	<i>Berosus japonicus</i>														●					
105	コウチュウ	ガムシ	トゲバゴマフガムシ	<i>Berosus lewisius</i>														●					
106	コウチュウ	ガムシ	ゴマフガムシ	<i>Berosus signaticollis punctipennis</i>														●					
107	コウチュウ	ハネカクシ	アオバアリガタハネカクシ	<i>Paederus fuscipes</i>														●					
108	コウチュウ	ホタル	ゲンジボタル	<i>Luciola cruciata</i>														●					
109	コウチュウ	カッコウムシ	ヤマトヒメメダカカッコウムシ	<i>Neohydnius hozumii</i>											○		●	●					準絶
110	コウチュウ	イネゾウムシ	イネゾウムシ	<i>Echinocnemus bipunctatus</i>														●					
111	コウチュウ	イネゾウムシ	イネミズゾウムシ	<i>Lissorhoptrus oryzophilus</i>														●					
112	ハエ	ガガンボ	キリウジガガンボ	<i>Tipula (Yamatotipula) aino</i>	○	○											●	●					
113	ハエ	ユスリカ	ヤハズカユスリカ	<i>Procladius sagittalis</i>				○									●	●					
114	ハエ	ユスリカ	オオユスリカ	<i>Chironomus plumosus</i>				○									●	●					
115	ハエ	ユスリカ	セスジユスリカ	<i>Chironomus yoshimatsui</i>				○									●	●					
116	ハエ	ユスリカ	<i>Cricotopus (Iocladius) sylvestris</i>	<i>Cricotopus (Iocladius) sylvestris</i>				○									●	●					
117	ハエ	ユスリカ	<i>Pentapedium sordens</i>	<i>Pentapedium sordens</i>				○									●	●					
118	ハエ	ユスリカ	<i>Glyptotendipes</i> sp. nr.glaucus & tokunagai	<i>Glyptotendipes</i> sp. nr.glaucus & tokunagai				○									●	●					
119	ハエ	ユスリカ	<i>Cryptocladopelma</i> sp.	<i>Cryptocladopelma</i> sp.				○									●	●					
120	ハエ	ユスリカ	<i>Chironomini</i> sp.	<i>Chironomini</i> sp.				○									●	●					
121	ハエ	ユスリカ	<i>Chironomini</i> spp.	<i>Chironomini</i> spp.				○									●	●					
122	ハエ	ユスリカ	<i>Tanytarshini</i> sp.	<i>Tanytarshini</i> sp.				○									●	●					

別表(8) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (昆虫)

No.	目名	科名	種名	学名	文献No. 文献発行年												既存 資料	補足 調査 2014	選定基準				
					① 1982	② 1982	③ 1982	④ 1982	⑤ 1990	⑥ 1990	⑦ 1993	⑧ 1998	⑨ 1999	⑩ 2005	⑪ 2008	⑫ 2009			天然 記念物	種の 保存法	環境省 レッドリスト 2013	石川県 希少種	石川県 RDB 2009
123	ハエ	ユスリカ	Rhecricotopus sp.	Rhecricotopus sp.				○									●						
124	ハエ	ユスリカ	Limnophyes sp.	Limnophyes sp.				○									●						
125	ハエ	ユスリカ	Orthocladiinae gen. et sp.	Orthocladiinae gen. et sp.				○									●						
126	ハエ	カ	Culicidae gen. et sp.	Culicidae gen. et sp.				○									●						
127	ハエ	ヌカカ	Ceratopogonidae gen. et sp.	Ceratopogonidae gen. et sp.				○									●						
128	チョウ	セセリチョウ	ダイミョウセセリ	Daimio tethys			○										●						
129	チョウ	セセリチョウ	ミヤマセセリ	Erynnis montanus			○				○						●						
130	チョウ	セセリチョウ	イチモンジセセリ	Parnara guttata guttata			○				○						●	●					
131	チョウ	セセリチョウ	チャバネセセリ	Pelopidas mathias oberthueri														●					
132	チョウ	セセリチョウ	オオチャバネセセリ	Polytremis pellucida pellucida			○										●	●					準絶
133	チョウ	セセリチョウ	キマダラセセリ	Potanthus flavus flavus			○				○						●	●					
134	チョウ	セセリチョウ	コチャバネセセリ	Thoressa varia			○										●						
135	チョウ	アゲハチョウ	アオスジアゲハ	Graphium sarpedon nipponum														●	●				
136	チョウ	アゲハチョウ	ギフチョウ	Luehdorfia japonica			○										●				Ⅱ類		準絶
137	チョウ	アゲハチョウ	カラスアゲハ	Papilio bianor dehaanii			○				○						●	●					
138	チョウ	アゲハチョウ	モンキアゲハ	Papilio helenus nicconicolens														●	●				
139	チョウ	アゲハチョウ	キアゲハ	Papilio machaon hippocrates			○				○						●	●					
140	チョウ	アゲハチョウ	クロアゲハ	Papilio protenor demetrius			○										●	●					
141	チョウ	アゲハチョウ	ナミアゲハ	Papilio xuthus			○				○						●	●					
142	チョウ	シロチョウ	モンキチョウ	Colias erate poliographus			○				○						●	●					
143	チョウ	シロチョウ	キタキチョウ	Eurema mandarina			○				○						●	●					
144	チョウ	シロチョウ	スジグロシロチョウ	Pieris (Artogeia) melete melete			○				○						●	●					
145	チョウ	シロチョウ	モンシロチョウ	Pieris (Artogeia) rapae crucivora			○				○						●	●					
146	チョウ	シジミチョウ	コツバメ	Callophrys ferrea			○				○						●	●					
147	チョウ	シジミチョウ	ルリシジミ	Celastrina argiolus ladonides			○				○						●	●					
148	チョウ	シジミチョウ	ツバメシジミ	Everes argiades hellotia			○				○	○					●	●					
149	チョウ	シジミチョウ	ベニシジミ	Lycaena phlaeas daimio			○				○						●	●					
150	チョウ	シジミチョウ	ミドリシジミ	Neozephyrus japonicus			○				○						●	●					
151	チョウ	シジミチョウ	トラフシジミ	Rapala arata			○										●	●					
152	チョウ	シジミチョウ	ヤマトシジミ	Zizeeria maha argia													●	●					
153	チョウ	ウラギンシジミチョウ	ウラギンシジミ	Curetis acuta paracuta			○				○						●	●					
154	チョウ	タテハチョウ	コムラサキ	Apatura metis substituta														●	●				
155	チョウ	タテハチョウ	ミドリヒョウモン	Argynnis paphia tsushimaana			○				○						●	●					
156	チョウ	タテハチョウ	ツマグロヒョウモン	Argyreus hyperbius hyperbius													●	●					
157	チョウ	タテハチョウ	オオウラギンスジヒョウモン	Argyronome rulsana lysippe			○										●	●					
158	チョウ	タテハチョウ	ヒメアカタテハ	Cynthia cardui														●	●				
159	チョウ	タテハチョウ	ゴマダラチョウ	Hestina japonica														●	●				
160	チョウ	タテハチョウ	ルリタテハ	Kaniska canace nojaponicum			○										●	●					
161	チョウ	タテハチョウ	イチモンジチョウ	Ladoqa camilla japonica			○										●	●					
162	チョウ	タテハチョウ	アサマイチモンジ	Ladoqa glorifica			○										●	●					
163	チョウ	タテハチョウ	コミスジ	Neptis sappho intermedia			○				○						●	●					
164	チョウ	タテハチョウ	ヒオドシチョウ	Nymphalis xanthomelas japonica							○	○					●	●					
165	チョウ	タテハチョウ	キタテハ	Polygonia c-aureum c-aureum			○				○						●	●					
166	チョウ	ジャノメチョウ	クロヒカゲ	Lethe diana diana			○										●	●					
167	チョウ	ジャノメチョウ	ヒメジャノメ	Mycalesis gotama fulginia			○				○						●	●					
168	チョウ	ジャノメチョウ	サトキマダラヒカゲ	Neope goschkevitschii			○										●	●					
169	チョウ	ジャノメチョウ	ヒメウラナミジャノメ	Ypthima argus			○				○						●	●					
170	チョウ	ボクトウガ	ハイイロボクトウ	Phragmataecia castaneae						○		○					●	●			準絶		
171	チョウ	ホソハマキモドキガ	ツマキホソハマキモドキ	Lepidotarphius perornatellus														●	●				
172	チョウ	ツトガ	クロフキオオメイガ	Schoenobius sasakii								○					●	●					
173	チョウ	ツトガ	ヨシツトガ	Chilo luteellus								○					●	●					
174	チョウ	ツトガ	ニカメイガ	Chilo suppressalis														●	●				
175	チョウ	ツトガ	マエキツトガ	Pseudocatharylla simplex														●	●				
176	チョウ	ツトガ	サツマツトガ	Calamotropha okanoi								○					●	●					
177	チョウ	ツトガ	テンスジツトガ	Chrysoteuchia distinctella								○					●	●					
178	チョウ	ツトガ	ツトガ	Ancylolomia japonica								○					●	●					
179	チョウ	ツトガ	タテシマノメイガ	Sclerocona acutella								○					●	●					
180	チョウ	ツトガ	マダラミズメイガ	Elophila interruptalis														●	●				
181	チョウ	ツトガ	ヒメマダラミズメイガ	Elophila turbata														●	●				
182	チョウ	ヤガ	ノヒラキヨトウ	Mythimna obsoleta														●	●				
183	チョウ	ヤガ	ナカスジキヨトウ	Mythimna flammea														●	●				

別表(8) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (昆虫)

No.	目名	科名	種名	学名	文献No. 文献発行年												既存 資料	補足 調査 2014	選定基準				
					① 1982	② 1982	③ 1982	④ 1982	⑤ 1990	⑥ 1990	⑦ 1993	⑧ 1998	⑨ 1999	⑩ 2005	⑪ 2008	⑫ 2009			天然 記念物	種の 保存法	環境省 レッドリスト 2013	石川県 希少種	石川県 RDB 2009
184	チョウ	ヤガ	ショウブオオヨトウ	<i>Celaena leucostigma</i>								○					●	●					
185	チョウ	ヤガ	ハガタウスキヨトウ	<i>Archanara resoluta</i>														●					
186	チョウ	ヤガ	キスジウスキヨトウ	<i>Capsula sparganii</i>														●			Ⅱ類		
187	チョウ	ヤガ	イネヨトウ	<i>Sesamia inferens</i>								○					●						
188	チョウ	ヤガ	フタオビコヤガ	<i>Naranga aenescens</i>								○					●						
189	チョウ	ヤガ	イネキンウワバ	<i>Plusia festucae</i>						○		○					●						
／	6目	49科	189種	－	39種	37種	44種	15種	29種	2種	40種	20種	29種	1種	3種	2種	116種	126種	0種	0種	6種	0種	7種

注) 種名及び配列等は、「日本産野生生物目録、(無脊椎動物編Ⅱ)」(環境庁、平成7年)に準じた。
なお、以後、新しく記載された種や種名(和名)、学名等が変更された種については、最新の図鑑や学術資料などを参照して本リストへの追加や変更を行った。

【文献凡例】

- ①：中山佐一郎, 1982a. 木場潟の水生昆虫について. 小松市科学研究所所報, (46): 35-37.
- ②：中山佐一郎, 1982b. 周辺水域の水生昆虫. 木場潟・柴山潟自然環境調査報告書: 32-35. 石川県環境部.
- ③：中山佐一郎, 1982c. 潟周辺の陸地にすむ昆虫. 木場潟・柴山潟自然環境調査報告書: 39-41. 石川県環境部.
- ④：中山佐一郎, 1982d. ユスリカ類. 木場潟・柴山潟自然環境調査報告書: 36-38. 石川県環境部.
- ⑤：中山佐一郎, 1990. 小松市とその周辺のトンボについて. 小松市立博物館研究紀要, (27): 1-32.
- ⑥：小坂 巖, 1990. 石川県南部の蛾類(第15報). 小松市立博物館研究紀要, (27): 33-46.
- ⑦：中山佐一郎, 1993. 木場潟と周辺のトンボ類・チョウ類等の昆虫と貝類について. 小松市立博物館研究紀要, (30): 1-5.
- ⑧：石川県, 1998. 石川県の昆虫. 537pp. 石川県自然保護課.
- ⑨：中山佐一郎, 1999. 小松市のトンボ. 88pp. 自費出版.
- ⑩：吉道俊一, 2005. 石川県のヤマトヒメメダカカッコウムシ(ホヅミカッコウムシ)事情. とっくりばち, (73): 1-5.
- ⑪：富沢 章, 2008. 加賀南部の水生昆虫Ⅰ. 小松市立博物館研究紀要, (44): 1-12.
- ⑫：富沢 章, 2009. 加賀南部の水生昆虫Ⅱ. 小松市立博物館研究紀要, (45): 1-7.

別表(9) 既存資料および現地補足調査結果 確認種リスト (貝類)

No.	目名	科名	種名	学名	文献No. 文献発行年					既存 資料	補足 調査 2014	選定基準				備考	
					① 1975	② 1982	③ 1982	④ 1993	⑤ 2006			天然 記念物	種の 保存法	環境省 レッドリスト 2013	石川県 希少種		石川県 RDB 2009
1	イシガイ	イシガイ	イシガイ	<i>Unio douglasiae nipponensis</i>	○	○	○			●	●				準絶		
2	イシガイ	イシガイ	カラスガイ	<i>Cristaria plicata</i>	○	○	○	○		●	●			準絶		Ⅱ類	
3	イシガイ	イシガイ	タガイ	<i>Anodonta japonica</i>			○			●							
4	イシガイ	イシガイ	ヌマガイ	<i>Anodonta lauta</i>	○	○	○			●							
－	イシガイ	イシガイ	ドブガイ	－	○	○				●							ドブガイ属の属名
5	イシガイ	イシガイ	マツカサガイ	<i>Pronodularia japonensis</i>	○	○			○	●	●			準絶		準絶	
6	イシガイ	イシガイ	マルドブガイ	<i>Anodonta calipygos</i>							●						
7	マルスダレガイ	シジミ	マシジミ	<i>Corbicula leana</i>	○	○				●	●			Ⅱ類		準絶	
8	モノアラガイ	モノアラガイ	ヒメモノアラガイ	<i>Austropeplea ollula</i>	○	○	○	○		●							
9	モノアラガイ	モノアラガイ	モノアラガイ	<i>Radix auricularia japonica</i>		○		○		●	●			準絶			
10	モノアラガイ	サカマキガイ	サカマキガイ	<i>Physa acuta</i>							●						
11	ニナ	カワニナ	カワニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	○	○		○		●	●						
12	ニナ	エゾマメタニシ	マメタニシ	<i>Parafossarulus manchouricus japonicus</i>	○	○				●				Ⅱ類			
13	ニナ	タニシ	オオタニシ	<i>Bellamya (Cipangopaludina) japonica</i>	○	○		○		●				準絶			
14	ニナ	タニシ	ヒメタニシ	<i>Bellamya (Sinotaila) quadrata histrica</i>	○					●	●						
15	ニナ	タニシ	マルタニシ	<i>Bellamya (Cipangopaludina) chinensis laeta</i>	○	○				●	●			Ⅱ類			
－	ニナ	タニシ	タニシ	－			○			●							詳細種名不明
4目					12種	12種	6種	5種	1種	15種	10種	0種	0種	7種	0種	4種	

【文献凡例】

- ①：中山佐一郎, 1975. 木場潟の貝類等について. 小松の自然, (5): 2-3. 小松市自然保護協会.
②：中山佐一郎, 1982. 貝類. 木場潟・柴山潟自然環境調査報告書: 42. 石川県環境部.
③：大井貞夫, 1982. 木場潟の貝類. 所報, (46): 16-23. 小松市科学研究所.
④：中山佐一郎, 1993. 木場潟と周辺のトンボ類・鳥類等の昆虫と貝類について. 小松市立博物館研究紀要, (30): 1-5.
⑤：山本邦彦, 2006. 木場潟周辺の魚類. 小松市立博物館研究紀要, (42): 1-14.

県営木場潟公園

木場潟公園は、県内で唯一自然の形で残された木場潟の保全と恵まれた自然環境を生かして、県民のスポーツ、健康や癒しの空間の場とするために、昭和 47 年に南加賀地域の広域公園として位置づけられ、昭和 57 年 10 月に開園しました。

- 北園地**…グラウンドゴルフやソフトボールなど、湖畔の運動広場で楽しめる健康運動ゾーンです。
- 西園地**…木場潟と里山越しに白山を眺めることができる絶好のビューポイントで、石川県の白山眺望スポットに指定されています。水鳥が観察できるデッキや、水生植物観察池があり、180 種を超える野鳥と水生植物を観察することができます。
- 南園地**…カキツバタや花菖蒲がきれいな潟の花園、水鳥園やボート乗り場、貸し自転車、釣り桟橋が整備され、水と触れあうことができるレジャーゾーンです。
- 中央園地**…木場潟公園の中心に位置し、公園センターや多目的芝生広場、ふれあい広場などがあります。白山連峰を水源とする大日川の清流を取り入れたせせらぎ水路や、バイオパークでの環境教育、パークゴルフやサッカー等の運動、桜のトンネルでの癒しと休憩など、多くのイベントと共に総合的に利用できるゾーンです。
- 全域**…木場潟公園では、昭和 50 年代に消滅したアサザやガガブタなどの貴重な水生植物を、環境ボランティア団体が舟小屋周辺や北園地、西園地で積極的に保護育成に努めており、6 月から 9 月にかけてこれらの花を観察することができます。

木場潟には、9 コース 1,000m を有するカヌー競技場があり、カヌー大会には国内各地から参加者が来園します。文部科学省により N T C（協議別強化拠点施設）に指定され、冬季でも選手の練習風景が見られます。

木場潟を一周する周遊園路は 6.4km あり、北、西、南、中央の各園地を繋ぐウォーキング、ジョギングコースとして、健康や癒しを求める多くの人たちで賑わっています。

年齢や季節を問わず一年中楽しめることから、現在では年間 60 万人を超える利用者が木場潟公園を訪れます。



桜のトンネルを楽しむ人びと



水鳥を観察する様子

木場潟と小学校

木場潟を取り巻く8町の小学校としては木場小学校、符津小学校、蓮代寺小学校、今江小学校の4校がある。これらの校歌の歌詞には木場潟や白山、眼下に広がる田園風景が歌いこまれている。

木場小学校の校歌の1番には「東はるけき千年の、雪にかがやく白山に」、2番に「光あかるく朝夕に、波しづかなる木場潟の」。符津小学校の校歌の1番には「東のみ空、霧晴れて、さ緑におう、符津の野に」、3番には「朝に仰ぐ、白山の、文の山路は、遠くとも」。蓮代寺小学校の校歌には1番に「朝日にかがやく丘の森、鳥が小鳥が、遠い世の、里のさかえを、歌う森」、3番に「夕雲はるかになびく道、苗が早苗が、なごやかな」、今江小学校の校歌の1番には「白山の清き山脈」、2番には「三つの湖眺めうるわし」と歌われている。

木場小学校では、ヒシやアサザなどの水生植物の育成、野鳥などの自然観察会、ワラやヨシの加工品作り、木場音頭の継承、伝統行事「虫おくり」への参加、マラソン大会、アイガモ農法による稲作など、蓮代寺小学校では、木場潟公園ホタル観察会、水生植物の育成、伝統行事「ガメツキ音頭」の継承、虫おくりへの参加など、今江小学校では、メダカなどの魚類調査や自然観察会、水生植物の育成など、符津小学校ではアイガモ農法による稲作、自然観察会、マラソン大会などが挙げられる。

4つの小学校で共通のものとして、木場潟環境フォーラムでの発表や木場潟クリーン作戦への参加、緑の少年団によるボランティア活動などへの参加が挙げられる。



符津小学校を対象とした環境教育



蓮代寺小学校を対象とした環境教育



木場小学校を対象とした環境教育



自然学校での講義

暮らしの唄、民話

1. 暮らしの唄

①：仕事唄

厳しい百姓の生活の中唄われた暮らしの数々（木場町史より）

○ 碾き臼唄

一升二升なら こまもこうも挽こうか 細こう挽かりょうか 五升六升。

（ここからは田植え時のつらさを表現している）

さつき田植えに 乳飲み子欲しや 畔に腰かけ 乳のましよ。
子持ち結構じゃ 子にかこつけて 肩の休まる 時がある。
さつき上がりの 眠たいときは 馬に五十駄の 金もいや。
さつき上がりの あんにゃまいとし 腰もだるかる 眠たかる。
雨の降る日と 日の暮れかたは 思い出すわな 親里を。
嫁ごかわいや いつ来てみても たすき投げおく ひまもない。

以下蓮代寺町誌より

○ ガメツキ音頭

（溜池（堤）の土手を突き固めるために、藤蔓を亀の形に編み、中に土を詰め、10本くらいの縄をつけ、この唄に合わせて上げ下ろしする。蓮代寺町郷土芸能保存会によって現在も継承されている。）

ガメの菰引きゃ 楽そにみえて こんなつらいこと サア 人知らぬ。
イヤサーイ エンサー ヨーイナ ホイトコサ ホイトコサ（以下繰り返す）
ここは大事な 前腹ガメじゃ 水も漏らすな サア 露ほども。
どうじゃ 親方 ひらがりやまだか だごも固ともなりや サア 腹も減る。

○ 臼すり唄

臼は島うす 引手は殿か 臼のまうのも おもしろや。
咲いた桜に なぜ駒つなぐ 駒がいなければ 花が散る。
めでた めでたの 若松さまよ 枝も栄えりや 葉も茂る。

○ 機織り唄

切れた切れたと 人目に見せて 水の浮き草 根は切れぬ。
シャキリンコ シャキリンコ（以下繰り返す）
月夜のカラスは 夜が来てまたよ わたしやあなたの 気に迷よた。
来たりこなんだり 夏川の水 誰が表で 止めるやら。

○ 田植え唄（宴会の席でも唄われた）

好きなお酒も 琴平様へ これもあなたと 添いたさに。
島田さえ見りゃ ありゃそうかそうかと よそに島田 なけりゃよい。
お染め久松 蔵の中 主と私は 床の中。
ほんね そうじゃそうじゃ そりゃ大まこと 夏のわらじに 嘘がない。

○ 糸ひき唄

たたんまい（繭）でも ようたつと たたさにやならぬ
とのさ まい（繭）してござる とのさ まい（繭）かしてござれども
たたんまい（繭）なら たたされん。
一里二里は 自転車でかよう 十里へだては 自動車でかよう
百里はなれりゃ 当世はやりの 飛行機でかよう。

②：祝い唄

○ めでた唄

こんの屋形は めでたい屋形 鶴がご門に 巢を掛ける。
鶴がご門に 巢を掛けりゃこそ 人は若松 さまと呼ぶ。
めでためでたの 若松様よ 枝も栄えて 葉も茂る。

③：行事唄（秋祭りに大太鼓、笛に合わせて唄う）

○ おっしょべ節（栗津温泉で唄われるおっしょべ節とは異なる）

おっしょべを籠の入れて ヤッコラサとかたんで やらにやなるまい 江指まで
オッショベが ヨイ ヨイ ヨイ（唄を始める前の口上）
二人が お稲荷さんの祭りに 宮のうしろで コンと云うた。
見初めた まくらをば 見つけられたる オッショベかな。
吉野の 花見の戻りに 桜ばやしの 仇桜。

2. わらべ唄

たくさん「わらべ唄」や「子守唄」また「早口言葉」があるが、その内、子供遊びの種類を紹介する。

まりつき唄、おじゃみの唄、おはじきの唄、縄跳びの唄、鬼ごっこ唄、車座唄、竹囃子唄、カゴメの唄、数え唄など。

3. 民話

木場潟の始まりとしてのお話

○ たぶねまい（田舟舞い）（大井貞夫氏より）

昔々、そのまたずうっと昔のお話、今の木場潟がまるで海のように広がったころ、大勢の神様たちが乗られた数隻の舟が嵐にあい木の葉のように揺られながら流されてきました。すると大きな入り江のようになったところがありました。そこで大勢の神様たちが力を合わせて、その入り江によりやく皆の舟が入ることができました。ここは波も静かで丘に囲まれて風もなく静かな入り江でした。神様たちは大喜びでした。良いところに着いたと言って舟の上で舞を舞いながら囃し立て、この入り江をぐるぐると舟で回られた後、丘に上がられたそう。すると、この神様たちが舟で回られたあたりに一面田んぼが広がり、多くの稲が実りお米がたくさん取れたそう。それで舟が舞いながら回って出来たところを「たぶねまい＝田舟舞い」と云い、今でもその名で呼ばれています。

木場潟が海と続いていたころのお話

○ 狐の集まる場所（吉田彦右エ門氏より）

木場の山中にキツネオという地名のところがあります。昔、そこに大日山系の狐が集って来ていたと云う。なぜかと言えば狐は年に何回か、海水を飲まねばならないそう。そこまで大日山から獣道があるようだ。今でも木場潟に熊が時々出没しているが、どうも、その獣道を通して出てきているらしい。

それからズ～と後のお話

○ きよもん坂の天狗（木場町史より）

昔、三谷と木場の境になるあたりに「ドンド坂」と呼ばれた峠道がありました。三谷方面に行くにはこの峠道が唯一の街道でありました。ドンド坂の頂上の近くに一本の大杉が茂り、天狗の化け物が住むと言われていました。夜になり周囲が暗くなるとその大杉に蜘蛛の巣のような網が張られ、峠道を往来する人の荷物を網に引き掛けて奪っていました。そのころ、木場に清門と称する一人の道楽息子が住んでいました。彼は今日も小松で遊んでの帰り、ドンド坂の大杉の下を通りかかると網が張られており、「持ち物を全部そこへ置いて行け」との声がしました。「何を云う」とばかり、清門は持っていた刀でその網をずたずたに打ち破りました。その時大杉の上から「切っ先三寸折ってこい、切っ先三寸折ってこい」との声が繰り返されました。その後、清門は鍛冶屋で刀の切っ先を三寸折った刀を持ち、大杉の下を通りかかると、いつものように大杉に網が張られています。清門は網を切りに掛かったが、どうしても網を切り裂くことが出来なかったばかりか、網に巻かれてしまいました。ほうほうのていで網を解いて逃げ帰った清門はその後、道楽遊びも止め、百姓仕事に精を出したという。それから月日は経ち、坂の大杉も枯れてしまい、天狗の話も忘れられてしまいました。しかし、今もこの峠道は「清門坂」と呼ばれています。

※天狗の杉の場所は旧白寿荘のあたりだと言われています。

○ 長者伝説と蓮（木場町史より）

今から三百年ほど前に木場に上ヶ崎某と呼ばれる富豪がいました。土地田畑はいうまでもなく、多額の金銀財宝が倉に充満していて、人々の羨みの的となっていました。この上ヶ崎に嫁入りしてきたのは日末の宗家の娘でしたが、どうしたことやら間もなく不縁となり、日末に帰ることになりました。この時、嫁さんにはたった一本の味噌桶が与えられることに話が決まりました。嫁はいろいろ考えた末、味噌桶に蔵の金銀をうんと詰めてその上から味噌を詰め込んで日末に持ち帰りました。たくさんの金銀があることで、一桶分ぐらい減っても気が付きませんでした。ところが、離婚となった後は上ヶ崎家には不幸が続き、貯めてあった金銀は坊主に化けては日末の宗家に行くので、ついには、さしもの豪家も跡形もなく没落してしまいました。その後の屋敷跡は今や「でっさき＝出岬」と呼ばれ、上田甚正の家の先がそこに当たるとされていますし、吉田与左衛門や上田甚右エ門はその分家であると言われています。

○ カワウソの受難、ラッキョ食い（吉田彦右エ門氏より）

蓮代寺と三谷の境川に住んでいたカワウソが、ある村人の「ラッキョと云うものを食うたが、なかなかうまかった」と言うのを聞いた。そこで、カワウソはわしも一回ラッキョと云うものを食ってみたいと考えた。こっそり村人の家に忍び込み一瓶盗んだ。そしてなんと、その一瓶をすっかり「うまいうまい」と食べてしまった。そしたら、三日三晩下痢腹痛を起こし死ぬ目にあったそう。それでカワウソは子供に「ラッキョだけは喰うな」と言うたと。

○ 潟に沈んだ鐘（木場町史より）

現在、小松旧市内に多数の檀家を持つ浄土真宗の有力な寺院が6カ寺ある。これらの寺は村上義明が1566年（永禄7年）小松城に城主として来た時、比叡山などで勃発していた僧兵の一揆から小松を守るために、支配する村々から移転させたものである。本蓮寺は小松市の津波倉から、称名寺は能美市の赤井から、勝光寺は加賀市の弓波から、勸帰寺は能美市の根上から、本覚寺は白山市の中之郷から、本光寺は小松市の八幡からである。

津波倉の本蓮寺が小松に移転した時、舟で木場潟を經由し荷物を運んだ。最後に鐘を積んだ舟は、あまりの重さで木場潟の真ん中で沈んでしまった。周辺の村人が時間をかけ探したが、どうしても鐘は見当たらなかった。それ以来、吹雪の夜などには風に乗って物悲しい鐘の音が流れ、木場の村人は恐れおののき、眠れないほどであった。そこで村人は鐘の霊を鎮めるため、ねんごろな法要を営み、盆踊りで弔った。そのため、鐘は静かになったと云う。その盆踊り唄の囃子は「符津が鳴るか、矢崎が鳴るか、矢崎と符津の間が鳴る」だったそうであるが、残念ながら、この盆踊り唄は今に伝えられていない。

○ 山代橋の由来（蓮代寺町誌より）

年代ははっきりしていないが、橋板が腐朽したので橋の架け替えをして、やれやれと一服している人夫のところへ一人の旅の僧が通りかかり、黙って渡ろうとした。人

夫たちは「骨を折って、やっと今出来上がったところだ。我々も通らぬ先に渡り初めをすとは失礼千万だぞ」と怒り、その旅の僧を止めた。旅の僧は「ああそうか、それは悪かった。堪忍して下さい」と平に謝り、「少々なりともお手伝いのしるしに」と懐から、金一封を出し、人夫に渡された。人夫達はその篤志に深く感謝し、厚く御礼申し上げた。「さて、お名前をお聞かせください」と言ったが「名を申すほどの者でない。私は山城の国の僧でございます」と答えた。このことがあって、その後この橋を山代橋（山城橋）と言うようになったとのこと。

○ お宮の怪物（符津町史より）

お宮の北東に当たるところに、大きな崖がある。そこには底知れない不気味なムジナの穴があった。冬ともなれば雪の上にムジナやウサギの足跡が無数に見られた。また、5,6月ごろとなればきれいな川雀が横穴に出入りしていた。そのようなために昼でも一人で横を通ると、薄気味悪い土地であった。また、「北さんまい」はお宮の北西で、現在の小松製作所の部長寮付近である。

「お宮の後ろの化け物は、金玉十二にけつ（尻）二つ」と、わらべ唄に唄われていた。

○ 幻の魚 鯉（ヒガイ）

明治のころ木場潟に「ヒガイ」と呼ばれる魚が生息していた。「ヒガイ」は別名「アカメ」「サクラバエ」「ヤナギバエ」などと呼ばれた淡水魚で、全長は約15cm、体は細長くて暗褐色であり、小さな黒斑が散在していた。

「ヒガイ」は串焼きにして大根おろしで食すと、天下の逸品といわれる美味だが、一年に数匹しか獲れない幻の魚といわれ、家の長男の他は、家族の誰も食べることの許されない貴重な魚で、「兄（アン）さの魚」ともいわれた。

明治11年に明治天皇の北陸行幸があり、その途次の10月5日に小松細工町の「本蓮寺」が行在所となった。同寺を土門徒とする木場の村人たちは、光栄の至りとお世話を申し出、木場潟の珍味「ヒガイ」の串焼きに大根おろしを添えて明治天皇に供応申し上げた。

この一品の余りの美味に天皇は舌うちをされ、魚の名前を問われた。側近が「ヒガイ」とお答えすると、さらに続けてどのような字かと問われた。漢字はありませんとの側近のお答えに、「それでは余の一次を与える」と仰せられ、「ヒガイ」に「鯉」の漢字が当てられることになり、以来、鯉の串焼きは明治天皇の好物になったといわれる。

別表(10) 収集資料一覧

No.	分類	発行年	報文タイトル	文獻名	著者	発行者 発行社	文獻 形態	内容
1	水質	1981	—	閉鎖性水域水質保全調査報告書	定塚 謙二ほか	石川県環境部	文献	自然環境、社会経済環境、水質保全対策等
2	水質	1987	—	湖沼調査報告書(北陸・甲信越版)資料集_第3回自然環境保全基礎調査	—	環境庁	文献	
3	水質	1991	—	小松カンリ-クラブ建設に伴う環境影響調査報告書	—	北國リゾート開発株式会社	文献	環境アセスメント調査結果
4	水質	2009	—	—	—	中日新聞	新聞	木場潟の浄化に関する新聞の切り抜き
5	水質	2011	—	親水性を伴った水質浄化手法の検討に係る調査報告書	—	特定非営利活動法人河北潟湖沼研究所	報告書	植生調査(植生図あり)、水質調査
6	水質	2013	—	石川県木場潟公園の概要	—	公益財団法人木場潟公園協会	報告書	木場潟公園の沿革、変遷など
7	水質	2013	—	—	—	北國新聞	新聞	浮島の浄化効果に関する新聞の切り抜き
8	農業水利	1983	—	粟津農協35年史	—	粟津農業協同組合	文献	協同組合活動、粟津農協の歴史、木場潟南部土地改良区など
9	農業水利	2004	—	加賀三湖土地改良区五十年史	—	加賀三湖土地改良区	文献	加賀三湖の自然、歴史、干拓など
10	農業水利	2007	—	加賀三湖周辺農地防災事業_事業誌	—	北陸農政局 石川農地防災事業所	文献	加賀三湖の歴史、干拓事業について
11	農業水利	2013	木場潟周辺 稲作の一年	—	大井貞夫	—	資料	講演会資料
12	水辺文化	不明	水系図(水彩画)	—	大井貞夫	—	資料	巻物絵図
13	水辺文化	不明	今江の舟の大きさと数	—	大井貞夫	—	資料	覚え書き
14	水辺文化	不明	木場潟公園全体計画平面図	—	—	石川県	資料	
15	水辺文化	不明	潟・浦のなりわいとくみ	—	不明	不明	文献 抜粋	木場潟周辺のくらし、漁業について
16	水辺文化	不明	今江村・矢崎村両村境絵図	加南地方史研究会報_Vol.45_H10年	山前圭佑	加南地方史研究会	資料	今江村・矢崎村両村境絵図についての紹介
17	水辺文化	不明	—	—	—	不明	資料	村中弥平について
18	水辺文化	不明	愛好会 再発見村おこし塾 うらら運代寺の趣意	—	—	愛好会 再発見村おこし塾 うらら運代寺	資料	運代寺、一向一揆、虫送りに関する資料
19	水辺文化	不明	—	木場潟	—	北口景一	DVD	DVD画像データ 木場潟での家族の情景
20	水辺文化	不明	—	加賀三湖50年のあゆみ	—	加賀三湖土地改良区50周年	DVD	DVD画像データ 加賀三湖が関係する行事など
21	水辺文化	不明	—	—	—	矢崎町 北口栄次	写真	耕地整理の写真

別表(10) 収集資料一覧

No.	分類	発行年	報文タイトル	文献名	著者	発行者 発行社	文献 形態	内容
22	水辺文化	不明	—	本願寺と一向一揆	辻川 達雄	誠文堂新光社	資料	一向一揆の歴史、あらましなど
23	水辺文化	不明	—	事典に見る野代庄と蓮代寺村 中世の蓮代寺	—	室山 孝	資料	中世の蓮代寺、一向一揆など
24	水辺文化	不明	木場潟は甦ることが出来るか (その1)	加南地方史研究会会報	浅田 三郎	加南地方史研究会	資料	鳥越村、大日山、大日川、用水系統図など
25	水辺文化	不明	—	符津小学校の校歌・活動、蓮代寺小学校の校歌	—	—	資料	符津小学校の校歌および活動、蓮代寺小学校の校歌
26	水辺文化	1954	—	—	大井貞夫	—	写真	昭和29年 三湖台 薬師より
27	水辺文化	1954	—	—	大井貞夫	—	写真	昭和29年 前川水門
28	水辺文化	1955	—	—	大井貞夫	—	資料	加賀三湖に関する手書きの図面
29	水辺文化	1957	—	新生活運動の実態	—	石川県新生活活動協議会	文献	明るい家庭生活を送るための手引き
30	水辺文化	1959	—	木場町史	—	木場町公民館	文献	木場町の変遷、干拓等
31	水辺文化	1963	符津町の肝煎文書について	加南地方史研究会会報(7): 7-9.	川 良雄	加南地方史研究会	資料	符津町の肝煎文書について
32	水辺文化	1966	大杉の交通	加南地方史研究会会報(10): 55-58.	大蔵 蔵吉	加南地方史研究会	資料	大杉の交通について
33	水辺文化	1967	梯川、加賀三湖の川舟について	石川県高等学校文化連盟郷土部会報 第6号	—	小松市立女子高等学校 地歴クラブ	資料	石川県高等学校文化連盟郷土部会報 第6号の抜粋
34	水辺文化	1969	—	今江潟と今江町の歴史	—	今江町公民館	文献	今江潟と今江町の変遷、歴史など
35	水辺文化	1972	—	和田伝四郎翁その人と生涯	—	和田伝四郎翁伝記刊行会	文献	加賀三湖の干拓、梯川潮止め水門についてなど、文献の抜粋
36	水辺文化	1976	—	小松市青年団史	—	小松市青年団史 編集委員会	文献	青年団の歴史など、文献の抜粋
37	水辺文化	1977	—	蓮代寺町誌	—	小松市蓮代寺町公民館	文献	蓮代寺町の歴史
38	水辺文化	1977	—	矢崎史	—	加賀諏訪会 坂本 長作	文献	矢崎町の歴史
39	水辺文化	1978	—	小松の生いたち	—	小松市教育委員会	文献	小松の戦国時代～明治時代の一向一揆や戦史、交通や文化など
40	水辺文化	1978	—	—	—	北國新聞・中日新聞	新聞	連載「木場潟新時代」「甦れ木場潟」水質汚濁の記事など新聞の切り抜きS53～H6
41	水辺文化	1980	—	—	—	藤田 勝男	BD	ブルーレイディスク画像データ。白山会の餅つき S55
42	水辺文化	1982	—	—	—	木場校下公民館	資料	広報木場 第68号 木場潟を美しくする会の表彰や木場潟公園開園の情報など

別表(10) 収集資料一覧

No.	分類	発行年	報文タイトル	文献名	著者	発行者 発行社	文献 形態	内容
43	水辺文化	1982	—	符津町史	—	符津町史編集委員会	文献	符津町の歴史 古墳時代～現代の産業など
44	水辺文化	1986	—	小松の軌跡	—	松下 正信	文献	小松の年表、小松の文化史上の偉人の紹介など
45	水辺文化	1986	—	—	—	北國新聞・中日新聞	新聞	連載「新木場潟物語」ほか新聞切り抜きなどS61～H13
46	水辺文化	1988	—	島のやしろ	—	坂野 健治(編集)	文献	島町の歴史、地勢など
47	水辺文化	1988	—	「木場潟」(木場小学校の文集)	—	小松市立木場小学校	資料	S63～H23まで14年度分、21号～44号まで(抜けあり)児童の田植え風景の写真など
48	水辺文化	1988	—	「木場潟」(木場小学校の文集)	—	小松市立木場小学校	資料	S63.20号～H24.44号まで25年度分、各年度での年間行事表など
49	水辺文化	1990	—	—	—	北國新聞・中日新聞	新聞	カヌー競技・ゴルフ場に関する新聞切り抜き
50	水辺文化	1990	—	木場小学校120年史	—	木場小学校百二十周年記念実行委員会	文献	個人の年表など
51	水辺文化	1991	—	木場小学校120年史	—	木場小学校百二十周年記念実行委員会	文献	木場潟を含む校歌や星の城音頭など
52	水辺文化	1998	小松の町づくりと寺院	加南地方史研究会会報(45): 1-10.	北野 勝次	加南地方史研究会	資料	小松の寺院について
53	水辺文化	2001	—	木場町史関係資料	—	公益財団法人 木場潟公園協会	資料	「木場町史」編纂にかかる議事録など
54	水辺文化	2001	—	木場町町内会だより	—	木場町町内会	資料	第3号～4号 H13.5～7 木場潟公園センター、木場潟民俗資料保存会の発足など
55	水辺文化	2001	—	二木又吉翁を偲び顕彰する会	—	山本 政廣(藤田 勝男)	資料	前川水門の創設者、二木又吉氏の軌跡
56	水辺文化	2002	—	私の歩んだ七十余年の道_回想_橋本庄一	—	本蓮寺門徒教化委員会 委員長 橋本 庄一	文献	個人録 木場潟公園についての記述など
57	水辺文化	2002	小松市歌	加南地方史研究会会報(49): 104-108.	住田 正一	加南地方史研究会	資料	小松市歌について
58	水辺文化	2003	—	木場潟沿岸叙情史	—	東野 久吾(島町)	資料	吉田彦右衛門氏への文章 木場潟に関する記述
59	水辺文化	2003	木場潟は甦ることが出来るか(その2)	加南地方史研究会会報(50): 92-95.	浅田 三郎	加南地方史研究会	資料	木場潟の概要・木場潟公園・加賀三湖
60	水辺文化	2004	—	パンモチ石調査報告書	—	小松市立博物館	報告書	祭事に関する各町の盤持ち石の分布調査報告書
61	水辺文化	2005	—	—	大井貞夫	—	写真	木場潟周辺の水路の写真① 2004年～2005年
62	水辺文化	2005	—	—	大井貞夫	—	写真	木場潟周辺の水路の写真② 2004年～2005年
63	水辺文化	2006	—	小松の軌跡_断章	—	松下 京子 (松下 正信)	文献	小松の軌跡の続編 加賀三湖の今昔など

別表(10) 収集資料一覧

No.	分類	発行年	報文タイトル	文献名	著者	発行者 発行社	文献 形態	内容
64	水辺文化	2006	木場音頭制作にあたって	加南地方史研究会会報(?) : 64-68.	吉田 彦右エ門	加南地方史研究会	資料	木場音頭制作・木場区応援歌について
65	水辺文化	2006	—	—	藤田 勝男	—	DVD 写真	木場潟の動植物の写真、木場音頭 DVD、小松市わがまち自慢映像コンクール
66	水辺文化	2007	—	—	—	北國新聞・中日新聞	新聞	木場潟の伝統行事や民俗に関する新聞 切り抜き H19～H25ごろ
67	水辺文化	2007	—	—	—	北國新聞・中日新聞	新聞	木場潟の伝統行事や民俗に関する新聞 切り抜き H19～H25
68	水辺文化	2008	—	木場小学校校歌、木場潟賛歌	田中 寿美子	—	新聞 資料	新聞切り抜きと歌の作詞者の文章
69	水辺文化	2009	—	木場町史(平成21年)	—	木場町公民館	文献	木場町の地勢・歴史・生き物など
70	水辺文化	2009	—	島町史	—	島町町内会	文献	島町の風土
71	水辺文化	2009	—	加賀の国・本吉いぶし瓦(本吉瓦)について	—	(有)米澤義直商店	資料	本吉瓦について
72	水辺文化	2010	—	加賀三湖の成り立ちと木場の村落	—	小松市埋蔵文化財センター 宮田 明	資料	木場の漁業・稲作・村落について
73	水辺文化	2011	—	小松教区における東本願寺再建の歩み	—	真宗大谷派小松教区出 版委員会	文献	明治期の東本願寺再建について
74	水辺文化	2012	—	木場と木場潟と里山	—	山本 政廣	資料	木場周辺の古墳時代から現代にかけて
75	水辺文化	2012	—	長嶺石畳の発見と市道・木波線について	—	山本 政廣	資料	長嶺石畳の昭和時代からの記述
76	水辺文化	2013	—	—	—	北國新聞・中日新聞	新聞	木場潟資源調査に関する新聞切り抜き
77	水辺文化	2013	—	木場潟周辺のむかし話	—	小松市資源調査委員会 水辺文化・歴史調査分析	資料	木場町の吉田彦右エ門氏より聞き取りし た民話など
78	水辺文化	2013	—	木場潟_暮らしの中の漁具展	—	木場潟民俗資料保存会	資料	木場潟の漁具について
79	水辺文化	2013	小松周辺の地震記録(明治以降の年表)	加南地方史研究会会報(60): 34-39.	小屋開地 稔	加南地方史研究会	資料	地震の記録
80	水辺文化	2014	—	木場潟周辺水辺文化遺跡撮影(平成26年6月5日)	—	—	写真	木場潟周辺の水辺文化遺跡の写真
81	水辺文化	2014	—	木場潟周辺水辺文化歴史年表	—	木場潟民俗資料保存 会	資料	水辺文化の歴史年表
82	水生植物	不明	—	—	大井貞夫	—	写真	水生植物の群落の写真
83	水生植物	不明	—	—	大井貞夫	—	写真	アサザの写真
84	水生植物	不明	—	—	大井貞夫	—	写真	木場潟の植物の写真

別表(10) 収集資料一覧

No.	分類	発行年	報文タイトル	文献名	著者	発行者 発行社	文献 形態	内容
85	水生植物	不明	—	—	大井貞夫	—	写真	水生植物とイベントの写真
86	水生植物	不明	—	水生植物の目録	大井貞夫	—	資料	木場潟に関する文献より抜粋した目録(元文献不明)
87	水生植物	不明	—	木場潟の湖岸植生 評価マップ	—	石川県環境部 水環境創造課	資料	木場潟の湖岸植生の断面図
88	水生植物	不明	—	—	大井貞夫	—	写真	木場潟の動植物や風景の写真
89	水生植物	不明	—	牙草	—	絶滅が危惧される 木場潟水草を守る会	資料	会報 時期不明 水草の解説と挿絵
90	水生植物	1979	—	—	大井貞夫	—	写真	木場潟中央付近の「ひし」の群生 S54年8月
91	水生植物	1979	—	—	大井貞夫	—	写真	木場潟西園地付近の「ひし」の群生 S54年8月
92	水生植物	1981	—	木場潟、柴山潟の水生植物目録	大井貞夫	—	資料	木場潟の水生植物目録。1976～1981年のデータ+手書きで2005年のデータあり
93	水生植物	1982	—	木場潟と水生植物 その1	大井貞夫	—	資料	大井須美子さん 昭和53年～57年(1978～82年)の自由研究
94	水生植物	1982	—	木場潟と水生植物 その2	大井貞夫	—	資料	大井須美子さん 昭和53年～57年(1978～82年)の自由研究
95	水生植物	1991	—	水生植物の分布	大井貞夫	—	資料	ハナレ 昭和53年～平成3年 水生植物分布の推移図
96	水生植物	1994	—	広報こまつ No.846	—	小松市役所秘書課広報室	資料	「子どもたちはきれいな木場潟を知らない」水質浄化の取り組み啓発
97	水生植物	1996	—	牙草 平成8年3月	—	絶滅が危惧される 木場潟水草を守る会	資料	会報 会の設立の主旨など
98	水生植物	1996	—	牙草 第2号 平成8年6月	—	絶滅が危惧される 木場潟水草を守る会	資料	会報 水草の図譜など
99	水生植物	1996	—	牙草 第3号 平成8年8月	—	絶滅が危惧される 木場潟水草を守る会	資料	会報 人工池で水質浄化 水草の図譜など
100	水生植物	1996	—	牙草 第4号 平成8年10月	—	絶滅が危惧される 木場潟水草を守る会	資料	会報 水草の図譜など
101	水生植物	1996	—	牙草 第5号 平成8年11月	—	絶滅が危惧される 木場潟水草を守る会	資料	会報 水草の図譜など「水郷の郷の復活」と称し水質の記述も多い
102	水生植物	1997	—	牙草 第6号 平成9年2月	—	絶滅が危惧される 木場潟水草を守る会	資料	会報 植物を通して水質浄化など
103	水生植物	1997	—	牙草 第1号 平成9年4月(新番号)	—	絶滅が危惧される 木場潟水草を守る会	資料	会報 水生植物で水の浄化の期待など
104	動植物	1997	—	石川県植生誌	—	石川県環境安全部 自然保護課	文献	植生誌より木場潟エリアを抽出
105	水生植物	1998	—	牙草 第2号 平成10年1月(新番号)	—	絶滅が危惧される 木場潟水草を守る会	資料	会報 木場潟のヘドロ除去など

別表(10) 収集資料一覧

No.	分類	発行年	報文タイトル	文献名	著者	発行者 発行社	文献 形態	内容
106	水生植物	1999	—	いしかわ人は自然人(46): 50-57.	—	自然人編集委員会	文献	加賀三湖特集 木場潟の水生植物の復元についてなど
107	水生植物	2009	—	木場潟での活動_200905_小松加賀水郷再生協議会	大井貞夫	—	資料	講演会資料
108	水生植物	2010	—	木場潟	大井貞夫	—	資料	講演会資料
109	水生植物	2012	—	木場潟_20120330	大井貞夫	—	資料	講演会資料
110	水生植物	2012	—	木場潟_20121030_小松東RC例会	大井貞夫	—	資料	講演会資料
111	水生植物	2014	—	木場潟公園全体図	大井貞夫	—	資料	木場潟の水生植物分布図 H26
112	水生植物	2014	—	—	大井貞夫	—	写真	木場潟の水生植物等の写真 H26
113	動植物	不明	—	木場潟にまつわる民話・説話(キョモン坂の天狗など)	山本 政廣	—	資料	木場潟の動植物に関する民話・説話など
114	動植物	1912	—	明治45年 木場潟動植物等分布図	—	—	資料	木場潟の動植物等分布図。貝類・甲殻類・植物・魚類・蛭・底質土・漁場など
115	動植物	1975	木場潟の生物調査について	小松の自然(5): 1-12.	中山 佐一郎ほか	小松市自然保護協会	資料	木場潟の生物調査について
116	動植物	1977	—	石川県の自然環境_第3分冊_鳥獣	—	石川県	文献	目録より木場潟エリアを抽出
117	動植物	1978	—	加賀南西部地域自然環境調査報告書	—	石川県環境部	報告書	自然環境調査の結果による動植物目録
118	動植物	1978	—	石川県の自然環境_第4分冊_昆虫・クモ・両生・爬虫類	—	石川県	文献	目録より木場潟エリアを抽出
119	動植物	1978	—	石川県の自然環境_第5分冊_河川・湖沼の生物	—	石川県	文献	目録より木場潟エリアを抽出
120	動植物	1980	木場潟及び周辺の魚類	小松の自然_10周年記念号: 31-33.	—	小松市自然保護協会	資料	木場潟周辺の魚類目録
121	動植物	1982	—	木場潟・柴山潟自然環境調査報告書	—	石川県環境部 自然保護課	報告書	木場潟の自然環境調査による動植物目録
122	動植物	1982	木場潟調査報告	所報(46)	—	小松市科学研究所	報告書	木場潟の自然環境調査による動植物目録
123	動植物	1983	木場潟を思う	小松の自然(16): 1-2.	中山 佐一郎ほか	小松市自然保護協会	資料	木場潟周辺の樹木 木場潟への中山佐一郎氏の述懐
124	動植物	1988	—	木場潟鳥類標識一覧	—	笹原 裕二	資料	年次ごとの種別個体数確認データ。1988～2013年。
125	動植物	1990	木場潟周辺の魚類今昔	小松の自然(24)_20周年記念号: 6.	本村 公志	小松市自然保護協会	資料	木場潟の魚類の変遷 本村公志氏の文章
126	動植物	1990	—	研究紀要(27)	—	小松市立博物館	文献	小松市のトンボおよび石川県南部の蛾の目録

別表(10) 収集資料一覧

No.	分類	発行年	報文タイトル	文献名	著者	発行者 発行社	文献 形態	内容
127	動植物	1992	木場潟にセイコノヨシの群落 発見	小松の自然(25): 1, 4.	中山 佐一郎ほか	小松市自然保護協会	資料	木場潟のセイコノヨシについて
128	動植物	1993	—	研究紀要(30)	—	小松市立博物館	文献	木場潟周辺の昆虫・魚類・水生植物の目録
129	動植物	1993	—	湖沼調査報告書(全国版)資料集_第4回自然 環境保全基礎調査	—	環境庁自然保護局	資料	湖沼透明度や動植物のデータ 全国版 から木場潟を抽出
130	動植物	1994	梯川水系の魚類分布調査	紀要(4): 10-27.	—	小松市市立女子高校	資料	梯川水系の魚類分布調査から木場潟を 抽出
131	動植物	1995	—	ガンカモ類生息調査結果の野帳など_1995～ 2013まで	—	矢田 新平	資料	ガンカモ類生息調査の野帳_1995～2013 まで
132	動植物	1996	—	石川県の淡水魚類	—	石川県環境部 自然保護課	文献	目録より木場潟エリアを抽出
133	動植物	1996	—	石川県の両生・爬虫類	—	石川県環境部 自然保護課	文献	目録より木場潟エリアを抽出
134	動植物	1998	—	木場潟公園	—	公益財団法人 木場潟公園協会	文献	木場潟公園の概要および動植物の目録
135	動植物	1998	—	石川県の鳥類	—	石川県	資料	木場潟で章を立ててある。
136	動植物	1998	—	石川県の昆虫	—	石川県	資料	目録より木場潟エリアを抽出
137	動植物	1999	—	小松市のトンボ	—	中山 佐一郎	文献	小松市のトンボ目録より木場潟エリアを抽 出
138	動植物	1999	—	小松市のチョウ	—	中山 佐一郎	文献	小松市のチョウ目録より木場潟エリアを抽 出
139	動植物	1999	—	石川県の哺乳類	—	石川県環境安全部 自然保護課	文献	目録より木場潟エリアを抽出
140	動植物	2001	—	木場潟探鳥会の野帳	—	矢田 新平	資料	木場潟探鳥会の野帳_2001年～2013年
141	動植物	2004	—	日本のシダ植物図鑑	—	(財)東京大学出版会	文献	第1巻および第6巻 目録より木場潟エリ アを抽出
142	動植物	2005	石川県のヤマトヒメダガカッ コウムシ事情	とっくりばち(73): 1-5.	吉道 俊一	石川むしの会	資料	「石川県のヤマトヒメダガコウムシ事情」木場 潟での捕獲について
143	動植物	2006	—	小松市立博物館研究紀要(42)	—	小松市立博物館	文献	木場潟周辺の鳥類・魚類・底質について
144	動植物	2006	—	平成17年度水域生態系保全調査報告書	—	(財)自然環境研究セン ター	報告書	水域生態系の調査報告書 木場潟での 水質・水生植物・魚類調査結果
145	動植物	2006	—	—	土田 準	—	写真	木場潟の植物・鳥類・昆虫類の写真 2006～2013年
146	動植物	2006	—	—	—	北國新聞・中日新聞	新聞	木場潟周辺のサケ遡上、カモシカ、イノシ シなど新聞切り抜き H18～H21
147	動植物	2008	—	—	—	北國新聞・中日新聞	新聞	植物やヒメトープに関する新聞切り抜き H20～H25

別表(10) 収集資料一覧

No.	分類	発行年	報文タイトル	文献名	著者	発行者 発行社	文献 形態	内容
148	動植物	2008	加賀南部の水生昆虫Ⅰ	小松市立博物館研究紀要(44): 1-11.	富沢 章	小松市立博物館	文献	加賀南部の水生昆虫Ⅰより木場潟エリアを抽出
149	動植物	2008	—	木場潟中央園地自然観察会資料 H20.10.15	—	小松市保育連絡協議会	資料	自然観察会野帳(植物の観察記録)
150	動植物	2009	加賀南部の水生昆虫Ⅱ	小松市立博物館研究紀要(45): 1-7.	富沢 章	小松市立博物館	文献	加賀南部の水生昆虫Ⅱより木場潟エリアを抽出
151	動植物	2009	—	—	—	北國新聞・中日新聞	新聞	マダカ・オオマリコケムシなどに関する新聞切り抜き H21～H25
152	動植物	2009	—	—	—	北國新聞・中日新聞	新聞	アライグマ・カメツツバメ・カモ類などに関する新聞切り抜き H21～H25
153	動植物	2011	—	自然環境保全基礎調査 植生調査 植生図	—	環境省	資料	木場潟の植生図 2011年更新
154	動植物	2012	—	小松の自然(40)	—	小松市自然保護協会	文献	木場潟の動植物の目録など
155	動植物	2012	—	河北潟総合研究(15): 5-22.	—	特定非営利活動法人 河北潟湖沼研究所	文献	石川県の低地湖沼で確認された植物リスト 木場潟の植物目録
156	動植物	2013	—	ふるさとのツツバメ総調査報告書 第42回(平成25年度)	—	石川県健民運動推進本部	文献	ツツバメ、イワツツバメ、コシアカツバメの確認調査結果

編集後記～報告書の編集を終えるに当たって

本年5月17日に開催予定の木場潟をメイン会場とする「第66回全国植樹祭」に向けて「木場潟資源調査企画推進委員会」が発足してから一年余になります。この間、委員各位の熱心な資料収集とその分析、木場潟での各分野の現地調査、そして4つの班毎に逐次実施されてきたとりまとめるための白熱した各班会議、さらにほぼ隔月ごとに各班のメンバーが一堂に会して情報を共有し、意見交換をした合同班会議等々、木場潟を心から愛する市民の代表者ならではの不断の努力が結集したのがこの報告書です。その推進役の一人として合同班会議等に毎回参加させてもらっただけに、委員各位の熱い想いを沸々と感じ、頭が下がることが沢山ありました。

この報告書には、小松市民の皆さんが将来に向かって孫、曾孫に譲り渡していく木場潟の水質の改善、動植物の生物多様性、生態系の保全を推し進めるためのシンボルの選定や将来ビジョンの内容も盛り込んであります。それは、木場潟に関してこれまでに実施されてきたさまざまな調査結果や資料を将来に向かってより具体的に活かしていくために必要だと考えたからです。短期間でしたが、私たち大学の研究者を交えた将来像の策定は、これからの木場潟の保全に活かしてもらえると確信しています。

さらに、この報告書では木場潟とその水辺を支えてきた人々の弛みない歴史、とくに水辺文化と農業の歩みをまとめる努力がなされており、それらを振り返りながら同潟の未来を考えようとなりました。木場潟の過去から現状への変化とその要因、そしてあるべき近未来を予測し、今後に必要な取り組みを明らかにしようという本報告書の目的があったからです。この点についても関係者のご理解を頂くとともに今後の諸施策に活かしてもらえれば幸いです。

私は、この委員会の副委員長を務めさせて頂いたことに心から感謝しています。木場潟からの白山連峰の眺めは、地域の皆さんの宝物であると同時に、国内、国外に発信するに値する希少な景観です。序文で委員長役の中村教授が述べられているように、この報告書が合せて発刊されるリーフレットとともに小松市民の皆さんが、木場潟や市内の河川、里山をより身近に感じ取る手がかりとされ、地域の生態系と暮らしの現状、課題を考える身近なデータベースとして活用して頂けることを心から願っています。

最後に、企画推進委員会、各調査分析班、及びコラム執筆者の皆さまに厚くお礼申し上げて編集後記とします。

平成27年2月

木場潟資源調査企画推進委員会 副委員長
金沢大学客員教授

川畠平一

木場潟の自然環境・水辺文化に関する総合調査 報告書

平成 27 年 2 月 発行

編 集 者：木場潟資源調査企画推進委員会

発 行 者：小松市環境推進課

TEL：0761-24-8067 FAX：0761-23-6404

この報告書は再生紙を利用しています。